

学習成果レポートⅡ

帰国後報告

2022 年度 1 期発

アメリカ	・・・p1
イギリス	・・・p113
イタリア	・・・p126
オランダ	・・・p129
カナダ	・・・p130
スペイン	・・・p161
ドイツ	・・・p163
フランス	・・・p165
ベルギー	・・・p171
韓国	・・・p174
台湾	・・・p175
中国	・・・p181



PDF のしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことができます

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	留学 1 年未満という長さは、英語をネイティブ並みに話せるようになるには短すぎる期間です。まだ日本語での会話に比べて英語で会話をするときの方が脳のエネルギーを使います。しかし、わからないことがあった時など、反射的に英語で質問、発言することが増えたと感じました。また様々なコミュニティに参加したり、人々と交流を持ち、人々の多様性を体感する中で、「文化」は一種のパーソナリティにもなりえると気づきました。「文化」の定義そのものが日本とアメリカでは違い、またそれぞれ一人一人が持っている文化、パーソナリティを「違って当たり前」とする価値感に感銘を受けました。その気づきが私の中での留学の大きな成果と言えると思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく日本人のいないコミュニティになるべく参加するようにしていました。またリスニングの強化では、ただ聞くだけではなく、興味のある分野のコンテンツを利用したり、リスニングの「正確性」を養うために後に字幕やスクリプトで、聞いた内容を確認することを欠かしませんでした。中間報告での学習目標は TOEIC オンライン試験で 800 点でした。その目標には届きませんでしたが、TOEIC を攻略する方法を勉強する必要があるという改善点は見つけたので、今後は 800 点突破に向けて努力したいと考えております。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	中間報告前は大学が夏休み期間中だったため、キャンパス内には、ほとんど学生だけでなく街中に人がいない状態でした。そのため、孤独感から精神的に体調が優れないことも多かったです。留学には授業時間外の時間も学びの場となりますので、何もできなかった前期は非常に苦しい時間でした。そのため「やや満足」とさせて頂きましたが、後期からは大学が本格的に始まり、私の思い描いていた生活を送ることができました。
中間報告からの変化	後期からは大学も本格的には始まり、別の場所であるかのように生活が激変しました。人に囲まれ、友人もたくさんできました。後期からは大変忙しい日々を送っておりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	前期も後期も語学となったため、様々なコミュニティに参加したり、大学の先生と連絡を取り、学部の授業を見学させてもらうなど、授業時間外の時間を充実させるよう努力しました。期間がもう少し長ければ、もっと仲良くなれたはずの友人がたくさんおり、その点が少し残念です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地の学生が話す流暢な英語でも理解ができるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	履修条件が多く受けたい授業が受けられない可能性があるためクラス内容について調べる必要がある。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達はいっぱいできた。
中間報告からの変化	現地の友達だけでなくインターナショナルの学生まで幅広く多くの友達ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	頑張って行動した点

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分で考える力、積極性。レポート課題がたくさんあったので、その都度自分の考えと授業内容を結び付けたりして、考える力が身についたと思います。あとは、わからない点などを自ら教授や友達などに聞きに行く積極性も身につきました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく課題が多かった。ジェンダー系の授業だったので読む資料が多いのは有名な話だが、自分が想像していた何十倍も量があり、課題也多かった。それでも質は落とさずに必ず期日までに提出すると決めていたので、期日の 2 週間、1 ヶ月前ほどから取り組むようにした。その結果、最後の成績は良かった。また、私は授業を 4 種類しか取っていなかったが、ちょうど良かったと思う。たくさん取って取り組み状況が疎かになるよりははるかに良かった。 反省している点は、私自身スピーキングを上達させたかったが、課題があまりにも多すぎて、土日や業後などは 1 人で課題ばかりしていたこと。それでも、スピーキングの英語の授業も学部授業として取っていたので、少しは補えたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	前半の語学は現地在夏休みということもありキャンパスに学生がほぼおらず、友達はほぼできなかった。夏休み休業しているお店なども目立ったので、アメリカにもし次留学するなら、秋学期スタートにしようと思う。学部授業になってからは学生が戻ってきて友達も増え、2 人部屋だったこともありルームメイトととても仲が良かった。 アイオワは治安もいいし過ごしやすいが、田舎なのと、車がないとどこに行くにもアクセスが大変なので、もう少し都会に行ってみようと思ったことは少々あった。しかし留学するにはとてもいい環境だと思う。
中間報告からの変化	夏の間は本当に苦痛だった寮生活でしたが秋からは寮もルームメイトも変わり、とてもいい環境下で過ごすことができた。しかし、トイレやシャワーの使い方は基本どの寮も変わらず、とても汚かった。 学部になってからは現地の学生とも交流が増え、時間がある時はどこかに遊びに行ったりして、私の留學生活の思い出はほぼ秋学期からだった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	心を広く持つこと。当たり前だが、アメリカ人と日本人の生活する上での感覚も常識も違うことが多く、私は 2 人部屋ということもあり、いちいち気にしているとかなりストレス。何にでもこういうものだとか割り切って、あまり期待しないのがベストだったと思う。 私はどちらかと言うと我慢してしまう性格なので、今思い返せば不満があればその都度主張すれば良かったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンカロライナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力が上がったり、頭の中で日本語から翻訳しなくても口から英語が出てくるようになった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日の自習を継続できた、スケジュールを見えるように管理しいつどの課題をやるか計画的に行った、現地学生に助けを求めることも英語学習の一貫になるのだから、わからないことを自力で解決しようと頑張りすぎなくてもよかった

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学部授業を通して現地学生とのコミュニティも広げることができたから
中間報告からの変化	現地学生の友人が増えた、授業以外の空き時間にも SNS を使って現地学生とやりとりすることが増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人複数人 + 他国からの留学生もしくは現地学生と一緒にいるときに、日本語を使わず全員に話が伝わるよう心がけた、時々日本人以外の学生に寂しさを感じさせてしまうことがあった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英語教育
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	語学力に自信が付き、現地学生とのディスカッションで積極的に自分の意見を述べられるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分から英語を話すように心がけ、新しく学んだ単語や表現を積極的に使用するようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達や先生など周りの人に恵まれたから。また学期を重ねるごとに授業のレベルについていけるようになり、心に余裕ができたため。大学周辺も治安が良く、安心して過ごすことができた。
中間報告からの変化	秋学期はクラブ活動やプラクティカムなどに参加し、様々な国からの留学生と交流する機会があったり、友人関係が広がったため、より充実した生活を送ることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係を通して、様々な考え方の人がいることを学び、自分と異なるところもできる限り理解し受け入れようと努めた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	プレゼンテーションやディスカッションの際に積極的に参加できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラスメイトや先生にわからないことを質問したり、頼ったりする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学生という関係性を超えて、日本人の友達のように旅行に行ったり話したりできる友人ができたため。
中間報告からの変化	様々なコミュニティに参加するようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	仲良くなれるか、自分と同じタイプかななどを深く考えず、一つ一つの出会いを大切にした点。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ウェスタンワシントン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語がすらすらと聞けるようになった。一人でプレゼンをし、その場の質疑応答にもこたえられるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	無理をしすぎず、適度にリフレッシュしながらオンオフをつけて勉強したら効果的だった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の風習や文化体験をさせてくれる友人に恵まれたため。困ったときに助け合える日本人にもであえたため。
中間報告からの変化	現地の友達が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	何事も気にしすぎず、自分のペースで生活する事。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オハイオ州立大学ヤングスタウン校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	特にリスニング力は、学部授業の教授の話すスピードが早かったので鍛えられたと思う。積極性や、自分から話そうとする力、コミュニケーション力も前よりは成長したと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	初めは同じ授業をとっている子にあまり積極的に話しかけたりできずになかなか仲のいい友達ができずだったのもっと早くから積極的に話すようにすればよかった。努力したことは、自分に話しかけてくれることたくさん話すこと、日本人以外のことたくさん時間を過ごすこと。勉強は友達と一緒に図書館に行き、お互い集中して勉強した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	初めは友達作りに苦戦したが、最終的にとても仲良くなった友達もできたため
中間報告からの変化	中間報告前は誘われた友達などと一緒にいたことが多かったが、後半は、自分から誘ったり、誘われた時意外にも友達と接することが多かった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私は仲良くなるまでに少し時間がかかり、慎重なタイプなので初めは一步引いて関わっていたのをやめればよかったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オハイオ州立大学ヤングスタウン校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	学部の授業では、自分の興味のある分野を英語で学ぶことで、将来の視野が広がった。また、会話面では、周りの友達から気づかれるほどに成長した。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業を聞く、ノートをとることよりも聞くことに集中する

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分の好きなことを学び、友達もたくさんでき、視野も広がった
中間報告からの変化	自分の恐怖症や潔癖症のせいでシャワーを寮で浴びれなかったが、周りの人が助けてくれたおかげで、なんとか生活できた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達に遊びに誘われたらとりあえず行ってみる。宗教の事にはあまり触れないように気をつけた

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業の参加態度が変化したと感じます。学部授業の初めの頃は、現地の学生に圧倒され、何も授業中に発言ができなかったのですが、徐々に授業に慣れて行くにつれ積極的に参加できるようになり、授業中の発言も何も抵抗なくできるようになっていました。また、多くの課題をこなすのにタイムスケジュールの雨量はかなり向上したと感じます。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	効果があった学習方法は、わからないことがあったら、翻訳機能を使用したり日本人の友人に聞くのではなく、現地のアメリカ人の友人やクラスメイトに聞くことです。反省している点は、授業で席に座る際、比較的日本人の生徒と近い席に座っていたことです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	前半での語学ではなかなか現地の友人ができずにモヤモヤしていたことが多かったのですが、後半での学部では現地の友人が多くでき、とても充実した日々を過ごすことができました。
中間報告からの変化	友人関係の変化は一気にたくさんの現地の友人ができたことです。学部授業やその他の大学のイベントに参加して人脈が広がりました。そのおかげで、休日も友人と遊ぶことが多かったです。生活の変化は、後半から寮からホームステイになったことです。とても良いホストファミリーに出会うことができ、充実した日々を送ることができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係では、友人の誘いを断らないようにしていました。そうすることによって、友人の輪が広がりました。特に配慮した点は、LGBTQ+に関することです。友人に付き合っている人があるのか聞く際は boyfriend や girlfriend など性別を示す単語を使用しないようにしていました。反省している点は、時々、日本人的価値観から他人の行動を評価してしまうことがありました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告の時は、リスニング力の上達について記載しました。それに加えて、学部授業を通して、歴史的な出来事の背景や、国と国とのつながりを歴史を通して学ぶことができ、勉強を通して自分の知識を深め、それを人と話をして理解を深めていくことの大切さを学びました。あと 1 年しか学生生活が残っていませんが、残りで学ぶことも丁寧に学び、学生を終えたとしても何かしらの形で勉強は続けていきたいと思いました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	効果があった勉強法：speechify というアプリを入れて、授業前に読んでおく論文や記事などを音声で読んでいました。自分で読んでしまうと、何度も単語などを調べながら読んでしまって時間がかかっていましたが、このアプリを使うことで時間短縮できたことがよかったです。 反省している点は、各科目の勉強時間の時間配分がうまく取れなかったことです。同じ提出期限の課題の時にそういったことが多く起こってしまったので、そこが一つの反省点だったと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	この時期に、このタイミングで留学に行っていなかったら出会えていなかった人・先生が多くいます。現地で出会った人全員、自分に大切なことを教えてくれた人たちだからです。
中間報告からの変化	語学授業から学部授業に変化したことで環境は多く変わりました。友人関係に関して：新しいクラスで友人を作ろうと張り切っていましたが、意外とクラスでは静かで、皆グループワークがある時以外はそれほど話をしないという雰囲気だったので、意外でした。友人から学部授業では宿題のヘルプを求めるためにも最低 1 人は友人を作っておくべきだとアドバイスをもらっていたので、それは実行して、人数は多くないですが、とても仲を深めることができました。春夏学期でできた友人とも更に仲を深めていました。ホームステイ継続だったため、生活に大きな変化はありませんでしたが、キャンパスで勉強することが多かったため、帰りは学校の無料タクシーで帰宅したりすることが多かったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	初めは友達を多く作ろうと必死になって色々なイベントに参加したりしていましたが、数は多くなくても、その人により深い人間関係を構築する方が大切だと思いました。また、お互いに何かしらの共通点がある人の方が仲良くなりやすいと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告以降、リスニング力と英語を話すスピードが上がりました。友達や寮での生活において話す際に聞き返すことなく会話できました、一方で、学部の授業では、単語が分からず理解に苦しむことがありました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英検準一級合格という学習目標はまだ達成していませんが、学部授業においては、同じ授業を取る友達と一緒に勉強し分からない部分を聞いて理解に努めました。また、アメリカ人の友達に自分が書いた文章の添削やアドバイスをもらうなど積極的に質問しました。 反省している点については、座学より友達との会話をたくさんすることを意識していたため、なかなか座学でのインプットができなかったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分から話しかけ沢山の友達を作ることができました。そのおかげで、今まで知らなかった単語、スラング、表現の仕方、アメリカの文化を経験することができました。また、アメリカでであった日本人の友達と協力しながら留学を乗り越えることができたので良かったです。
中間報告からの変化	中間報告以降は、語学学校に通っていた時よりも授業での友達が出来たり、自分の時間が増えたので、さらに充実していました。同じ授業を取っている友達と一緒にテスト勉強をしたり、授業後一緒に帰るなどコミュニケーションを取る時間が増えました。課題も語学学校の時より多くなり、特にテスト前はかなり勉強しましたが友達の支えがあって乗り越えることができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学に行く前から、後悔しないようにやりたいと思ったことをリスト化し挑戦しようと考えていました。自分から話しかけて友達になり、一緒に朝ジムにかよったり、スポーツをしたり、料理や旅行もしました。毎日何かしらの予定や運動をしていたため、寝不足とハードワークにより体調を崩してしまうことがありました。そうならないためにも休養と睡眠は大事だなと思いました。誘われてむるだなと思ったら正直に断ることが大切だなと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	生活の中の友人との会話がスムーズになった。友達との一対一でのかわりが増え、リスニング、スピーキングの能力が伸びた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	なるべく毎日友達と遊ぶ

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	思っていたよりもたくさん友達を作れて、充実した生活だった。
中間報告からの変化	秋タームから学部授業が始まった関係で、一人での行動がふえ、一人で作る友達が増えた。また、一人で積極的に行動しなければいけない場面が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に隣に座った人に声をかける。そうすることで人とのつながりができる。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自分の意見を臆することなく発言できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	積極的に現地学生と交流し、間違いを気にすることなく会話をした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友達を作ることができたから
中間報告からの変化	語学の授業とは違い、学部の授業は昼からが多かった為、生活スタイルが少し変わった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から積極的に行動して良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキングの際以前よりも滞りなく話せるようになったと思う
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	復習をできるだけするようにした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	今後も連絡を取り合えるような友人ができた
中間報告からの変化	夏の期間が学食を取らなかったのが自炊が大変だったがいい経験だった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	周りでコロナが流行していたため、マスクをなるべくつけた

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業を通して多くの英文を読むことで、読むスピードや理解力が増した。英語でインプット、そしてアウトプットすることに慣れた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ほぼ全ての科目で、2 週間に 1 回はオフィスアワーに行き、自分の理解が正しいのかなどを確認したり、質問があれば聞いたりと常に教授とのコミュニケーションは欠かさなかったこと。課題は余裕をもって早めに始めたこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	彼らは常に私のことを気にかけてくれたりと、多くの場面で支えてくれた。帰国してからも、また会う約束をするような多くの友人に出会えたため。
中間報告からの変化	寮が変わり、新たなルームメイトたちとも遊びようになったこと。また、後期履修した授業でも新たな友達ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	遊びの誘いには極力断らず、新しいことには常に試してみる。部屋にこもらないこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	春セメスターは他の日本人と現地の学生と遊ぶことが多かったが、秋セメスターでは日本人は私一人で現地の学生と遊ぶことが増えた。自分から声をかけて友達になったり、会話にどんどん入れるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の学生と遊ぶこと、授業後も一緒に勉強してなるべく多く時間を一緒に過ごすこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	スノーボードや音楽フェス、アメリカでしかできない経験を友達とできたから。
中間報告からの変化	友達が増えて、行動範囲が広がったこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の友達となるべく過ごすようにすること。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	現地到着時には聞き取れなかった RA の英語が、留学後半には理解できるようになっていた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	間違っても気にしすぎずに伝える努力をした。授業だけではなく現地の学生との会話が英語上達に大きく影響していたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	帰国後も連絡を取り合える友達ができ。また、現地学生の夏休み期間は、一人で暇を過ごすか NUFS の日本人学生と過ごすしかないと不安であったが、キャンパスを訪れてくれる友人がいたり、毎日充実した日々を過ごすことができた。
中間報告からの変化	友達が家に招いてくれて、寮生活だけでは体験できなかったアメリカの家庭料理等を体験することができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	英語力向上のために日本人とは関わらない方がいいと言われたことがあったが、悩みを相談したり、ストレスを抱えすぎないために、日本人の存在は大きかった。ニュースや政治、、またはアニメなどの日本文化にもっと関心を持っていればよかったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地の学生や先生の話を読み聞くことでリスニング力が上がったように感じる。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題や予習復習をこなすことに必死で自己学習を満足に行うことが出来なかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業などの学習面に集中して取り組んだ分、私生活の面で一人でゆっくり過ごす時間が多々あり、現地の学生と積極的に遊ぶことを避けてしまった。
中間報告からの変化	とにかく分からない事はまず人に聞いてみる。またそれを聴き取れなくても恥ずかしがらず分かるまで聞き直すようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良い意味で周りの目を気にすることが少し減った。オンとオフをはっきり分けることでメリハリがついた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	TOEIC では最高 905 点を取得することができ、特にリーディングでは安定して 470 点前後を取得することが出来るようになったこと。リーディング能力の上達をより感じられている。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	手の抜き方を覚えないといっぱいいっぱいになってしまって病むため、たまにはチートしたり友人に宿題を手伝ってもらなどの勉強方法を取り入れると楽しく学習が続けられる、と感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本の大学では学べない学習内容、または作れないような友好関係に触れることができ、人生をより楽しめたと感じたため。
中間報告からの変化	2 期は仲良くなった友人の寮に入り浸るようになった点が 1 番友人関係で変化した点だと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	パーティーが好きな学生が一定数いるが、そういったところに行くと weed やアルコールがかなり酷いため、そういった友達からのパーティーの誘いは断るようにしていた。これは良かった点だと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	聞き返すことが減り、リスニング力が伸びたと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業内では、専門的な用語が出てくることも多々あるため、分からない単語は予習の際に調べておくこと、授業前に少しでも教科書を読んだり、日本語で内容を知らべておくこと授業の理解度が増します。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の友人やルームメイトは、休日や放課後に食事や遊びに連れて行ってくれたり、授業がわからない時にサポートしてくれたりしたため。
中間報告からの変化	特にありません。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では、日本に比べて治安が良くないため、夜は一人で外出しないようにしていました。また、夜に外出するときは、車を持つ友人に頼んだり、日中でもベッパースプレーなどを持ち歩くようにしていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中国語の授業を取ったので、英語で別の言語を学ぶのは少し大変でしたが英語力とともに中国語力も身につきました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業をシラバスをしっかりと確認することができていなかったで、誤って自分の実力よりも難易度の高い授業を取ってしまいましたが、なんとかクラスメートと協力して乗り切れたと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一生の友を作ることができて大変に満足です。
中間報告からの変化	前期ではあまり関わりのなかった友達の家族とも仲良くしてもらった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	前期は極力日本語を使わないことで英語力を向上させようとしたが、後期は逆に日本語を外国人の友達に教えることで日本語と英語の文法の違いなどを理解し、言語力が上がった気がして良かったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	楽器後半ははじめよりも、教科書を読むスピードや課題をするスピードが速くなり、先生の話すこともよく理解できるようになりました。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	より多くの単語に出会うことができたが、英検一級合格レベルの英語力というのはまだ達成できていないと感じる。効果があった勉強方法はわからない英語があれば同じ授業を取っている現地の友達に聞くこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	もう少し留学生に対するケアやイベントなどがあってほしかった。
中間報告からの変化	変わらず良好だった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分の気持ちを第一に考えて人間関係を築いたことはよかったと思う。無理に友達を増やそうとせず、自分と合う人と仲良くしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンバナーノ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	より良い成績をとるため教授に質問をたくさんした。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト前に現地学生とグループで勉強会をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友人ができたから
中間報告からの変化	以前は留学生が多かったがより多くの現地学生とかわるがわる話せることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自ら話しかける

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	5
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	たくさんの友人を作り会話や旅行をすること

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンバナーディノ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語が聞きやすくなった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	たくさんクラスメートと話し合っ課題を解決していた

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いろんな国の人と仲良くなることができたのでよかったです
中間報告からの変化	多くの人と話すことができた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に話しかけることで友人関係を築くことができたのでよかったです

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンバナーノ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ほとんどの授業で A をゲットした。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	たくさん資料を読んだ

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達がたくさんできたから。
中間報告からの変化	とても良い。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の文化を知ることができ、視野が広がった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業を問題なく受ける事ができるようになった。グループワークも率先して提案したりした。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からないことは、教授、友人にすぐに助けを求める。分かったふりをしない

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一年を振り返って、毎日充実していたし、帰国後も仲良くしてくれる友人ができた。
中間報告からの変化	大人数で遊ぶのが自信がなかったが、最終的にはグループの中心となって遊んだ。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ドームメイトとは掃除関係で少し問題があったが、きちんと意見を言い合い解決できた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	わざわざ日本語に翻訳しなくなった
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	エッセイやリサーチペーパーを書くときに、自分の能力の範囲内の英語だけで考えると、語彙力が足りなくてどうしても考える幅を広げたり、内容を掘り下げることができなくなってしまった。もうすこし語彙力を上げたいと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	はじめは友達を作るのがすごく難しいと感じたけど、寮やホームステイ先のキッチンを共有したりしてコミュニケーションを取らざるを得ない状況がでてくと慣れた。
中間報告からの変化	学部授業になってより大変になって授業についていくのが毎回必死だった。寝る時間が少なくなった。教会に行きはじめた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面や友人関係、何事も思ったことはハッキリ言うこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	様々なバックグラウンドを持った人たちの意見を聞き、学ぶことで、色々な視点から物事を見る力がついたと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	専門用語を覚えること、きちんと教科書を読んで事前に理解しておくことをした。もっと多くの単語を知っていたら、深く理解できたのだろうなと思い、自分の語彙力の無さに反省している。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの人と交流し、いろんな意見を聞くことができた。
中間報告からの変化	よりたくさんの人と関わられた気がする。初めて会う人ともたくさん話せるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に話しかけに行くことで、向こうから話しかけてくれるようになったので、積極性は大切だったと思う。英語を間違えて使うことで相手を傷つけないように、自分の理解が怪しい言葉は、しっかり正しいか調べてから使うようにしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング、ライティング、スピーキングが成長した。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日勉強する習慣が付かず、友達に流されてしまった。その反面、留学地でしかできなたくさんたくさんすることができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の交友関係で少し悩んだことがあった。それ以外は満足。
中間報告からの変化	少し自信が付いた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人や留学生と交流しすぎないことは良かったが、少なくとも 1 人 2 人、日本人の現地で頼れる友達は必要だと感じた。特に風邪をひいたときは心細かった。英語力を伸ばすなら遊びに流されないことも大切だと思った。ルームメイトの運次第だが、QUAD の二人部屋での共同生活はかなり大変だった。深夜の 5 時まで部屋で電話をされて、寝れないからと言っても彼氏との電話が大切でルームメイトのことは気にしないと云われ、話を聞いてもらえなかった。ただ良い子に出会えたら、留学生活が何倍も楽しめる。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	留学前にできる限りスピーキング力を（IELTS6.5-7.0 くらいまで）伸ばして、発音の勉強や日常表現などを学んでおくに役立つと思う。留学に来てから悔しく思ったことが何度もあった。仲良くなる人や、何かに挑戦したり観光する機会など、留学で経験できることが全く変わってくるともう。あと、立地も大事だが、プログラムの内容などを見て大学を選ぶ方が良いかもしれない。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	聞き取れる英語の範囲が広がった気がした
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	話せる機会があれば積極的に話に行くようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	車があればもっと好きな時に好きなところに行けたと感じた。
中間報告からの変化	歩くことが多くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	特に予定がない日は家にいるのではなく持ったいろいろなところへ行くべきだと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	前回の学期より、より授業に力を入れて取り組んだので、成績をすぐ上げることが出来ました。また、アメリカ人の友達も増え、英語を使う機会が大幅に増えたので、語学力も向上したように感じます。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力した点は、わからないことがあったらすぐにネイティブの生徒に質問したり確認を取ったりして、できるだけわからない部分を減らすようにしました。また、ノートを取ることに集中しすぎず、授業を真剣に聞くことに主に集中したので、授業に対する理解力が上がりました。反省している点は、試験勉強の時間を十分にとることが出来なかった教科もあったので、もう少し事前から勉強すればよかったと反省しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさん友達を作ったので、本当にいろんな人と交流を持つことができ、さまざまな体験をすることが出来たからです。
中間報告からの変化	ルームメイトたちと一緒に勉強をする時間を設けて、みんなで課題をやったりするようになりました。また、友達とたくさん旅行しました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地でできた友達と深くかわりを持つことが出来たので、実家にお邪魔したりなどして、アメリカの家族生活を体験できました。また、友達の家族旅行にご一緒させてもらったりしたので、新しい経験をすぐできてすぐよかったと感じます。特に配慮した点は、人によって宗教が違ったり、LGBTQ コミュニティの友達もいたので、言葉に気を付けていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロース校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニングとスピーキング
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	恐れずにたくさんの人と話をする。積極的行動してたくさんの活動に参加すること。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本ではできない沢山のことを経験でき、楽しいことだけでなく辛いことも含め、全ての経験が自分の成長に繋がったと思うため。友達も沢山のことで自分の英語スキルも確実に向上したと思うため。
中間報告からの変化	前学期に比べて人との交流が広がり積極的に行動するようになった。失敗を恐れずに沢山のひとと英語でコミュニケーションを取り、帰国後も連絡を取り合える沢山の友達と出会うことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	何事も恐れずに行動することが大切です。自分の環境は自分で変えるしかないし、自分が頑張った分しっかりと自分に返ってくる。文化の違いはもちろんあるし、考えも全く違うため、自分の常識が通じないことが沢山あるが、それも良い経験で自分の視野が広がったと感じる。日本人だから相手を傷つけないように、と気を遣いすぎる部分があるが、素直に伝えることが一番だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロース校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	最初は話をきいているだけで大変でしたが、最後のほうは自分の意見を発言できるようになった。プレゼンテーションも自信をもって行うことができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	もっと遠慮せずに発言をしていればよかったと思う。集中していないとすべて聞き逃すことがたまにあった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの人と会い、すべての人が優しく接してくれた。
中間報告からの変化	何かしようと思ったときの決断力が強くなったと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	様々な国籍の人がいたため、その国のルールを尊重することがとても大切だと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地の学生と話し合う力、またグループでプレゼンをする際に協力する力、レポートを書く力が身についた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	寮内は騒がしいので、平日は図書館に籠って勉学に励んだ。また、授業後に教授に質問した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日とても充実していた。たくさんの友達ができ、またルームメイトとは強い絆を築くことができた。また、人生で初めてパートナーを作ることができた。皆とても私を大事にしてくれ、気にかけてくれた。また、遊びやパーティーに誘ってくれた。留学生グループとは旅行もした。
中間報告からの変化	パートナーができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	誘われたことはなるべく断らないようにしていたことが良かったと思う。また、色々なことにチャレンジした。（日本にはない食べ物、ダンス、ポッドキャスト、MV 撮影、パーティー等）

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスローズ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	コミュニケーション力の向上、英語で考えることができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	レポートが苦手だが少しずつ克服できるようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学生組織に加入したため、サポートを結構してくれた
中間報告からの変化	留学生ではなく、自分も現地の人のように接してくれた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分からコミュニケーションをとりに行ったことで、向こうの人々も僕に対して接しやすかったと思うので、そこがよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	3
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	200
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	課題を進めるうちに、Reading, Writing, Speaking のスキルが上がったと強く感じた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	聞き返されえうことがないように発音を矯正したいと思うようになり、友達に指摘してもらうようお願いした。やる気をみせることで友達もしっかりサポートしてくれた上、初めて会ったときと比べて本当に英語力が上がっていると違いを教えてくれたため、モチベーションを維持続けることが出来た。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いつか絶対にまた会いたいと思える友達が出来たから。お互いの悩みもちよとしたおもしろいことも気楽に話せる関係を作ることが出来た。
中間報告からの変化	さらに深い話ができる関係が出来て、映画を見たりご飯を食べたりして何時間一緒にいても全く苦だと思わなかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかく自分から様々な話をすることにした。自分が嫌な気持ちやストレスを抱えた時も、友達に話して共感してもらったり、笑い話にしたりした。すべての会話が友達関係の形成につながったと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	言われたことを全て理解できることはまだできないが、聞こえた単語から想定して理解することができるようになった。ゆっくりではあるが意志を伝えることができるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	スピーキングを伸ばすためにネイティブの友人と日常的に会話するようにした。それをしていくとリスニングとスピーキングの力を伸ばすことができたが、まだ目標達成はできていない。会話をすることが一番である。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学の時は周りがほぼ日本人だったので英語で生活することがなかった。しかし学部授業になってからネイティブや他の留学生と英語で会話する機会が何倍にも増えたので、最初から学部留学にすればよかったと思った。
中間報告からの変化	ネイティブの友人がたくさん増えたので、楽しくそして一番効率よくコミュニケーションスキルを伸ばすことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人がたくさんいるので、助けられた部分もあるが日本語を話す機会がたくさんあったのもっと日本人以外の生徒との時間を作るべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モントレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語力の向上と共に、グループ討論や講義を通して思考的に考える力が身についたと思う。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	エッセイライティングの時は必ず友達に目を通してもらいアドバイスをもらっていた。期限内に提出できるように、時間を有効活用し、課題や授業の予習復習などを毎日少しずつやっていた。授業内での発言があまりできなかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	半年間で英語力の向上を目指すだけではなく友達や講義を通して、文化の違いや母国のことを深く知る大切さを学んだ。
中間報告からの変化	良くコミュニケーションが取れるようになったと思う
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	会った時は挨拶だけではなく、今日の調子をや今日の出来事を話したりしていた。なるべく勉強している以外は部屋に閉じこもることをしないようにしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	認定	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングは、前期に比べてさらに聞き取りできる量が多くなったと感じます。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業に関して分からないことは教授に質問をすることが出来たので、よかったです。そして、自分から教室内外で友達作りを心がけていたので、学習で行き詰った時に助けを求めることが出来たため、自分の学習目標の達成に近づけるように心がけられたと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山の良い友達を作ることが出来、とても親切にしてくれたから。
中間報告からの変化	ルームメイトのチェンジが何度もあったのですが、同室ではなくなっても関係を続けることが出来、新しいルームメイトの生活習慣や特性を学ぶことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	違う生活スタイルの人達と同じ部屋での生活だったので、自分の思う事と違う事が沢山ありましたが、RA に相談したり、友達に相談したりして何とか難なく過ごすことが出来ました。それらの違いも良い学習の 1 つになったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	会話能力
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	多くのイベントに（顔を出すこと

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	もっと多くの人と関わりたかった
中間報告からの変化	語学を取っていた時と比べ、現地出身の友達ができ
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	言いたいことは伝える

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあ	
感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ディスカッション中に発言する回数が多くなった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業中の発言回数を多くしたこと、分からないことは教授に質問した。ルームメイトと積極的に話すことで発言することへの抵抗を無くした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達が別れるときに、あなたが居てくれたから楽しい 1 年間になったと言われたから。
中間報告からの変化	前学期より活発に外へ出かけて遊びに行ったり、ある一定の友達だけではなく広い交流を持つようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人が落ち込んでいるときには、深く干渉せずそっとしておいた。共有している部屋のキッチン使ったらすぐに食器を洗うようにしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	日常会話は、理解できない時もあるが質問することも含めて問題なくできるようになった。授業で使われる専門的な英語はまだ十分に理解していないのでそこを身につけたい。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業に関しては、なるべく予習をしてから受けるようにしていた。1 人の時間をつくりすぎたことを反省している

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	前期に受けた語学コースでは、日本人学生が多すぎて日本語を話す機会が多くなってしまったから
中間報告からの変化	後期に学部コースに移行した結果、勉強時間が 2 倍近くに増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から積極的に友達づくりの場に行ったのは良かったと思うが、日本人の友達も多くいたのは反省点である

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	幅広い知識、それから生まれるクリティカルシンキング、そして、それを正確にアウトプットできる英語力を身につけることができた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	私は元々勉強ができる方ではなかったので寝る暇があったら勉強をしていた。カレンダーに自分の行動を色別で記録し、どれだけ勉強をし、どれだけ無駄な時間を過ごしているかを可視化した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	辛い時に助け合い、切磋琢磨をすることができた友達であったから。
中間報告からの変化	英語力と友人との関係値の深さには相関があり、最終学期が最も友達に恵まれた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	特に配慮し、良かったと思う点は日本人の友人を必要最低限にし、できる限り海外の学生と時間を共に過ごしたこと。反省している点は、一緒にいて違和感を感じる友達と中々縁をきれず、メンタルヘルスに影響が出たこと。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア大学アーバイン校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	予備知識がない分野の授業でも、内容を問題なく理解することができるようになったと感じています。留学当初から、日本では学ぶ機会のなかった専門分野(社会学や人類学など)の授業を履修していましたが、最後の学期は特に知識のない政治の授業を履修しました。当然、授業外で自ら積極的に関連する内容の文献を読んだり映像を観たりすることで理解を深める必要はありましたが、授業が理解できずに困ることはありませんでした。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	私の履修科目はどれもエッセイの課題が多く、時には、与えられた 1 文程度のお題に対し、2500 字のものを書かなければならないことや、300 文字で書かれたお題に対して、たった 450 文字で書かなければならないこともありました。TA のオフィスアワーを活用して、手掛かりになる文献や、教授の求めているものを聞き出すことで、早いうちから構想を練り、記憶の新しいうちに一気に書き上げるスタイルをとっていました。TA は皆とても協力的ですし、教授よりも話しやすいので、たくさん活用することをお勧めします。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学業に専念したかったので、あまり多くの友達は作りませんでした。帰国後も頻繁に連絡をとるような濃い繋がり友達は数人できました。
中間報告からの変化	はじめはオリエンテーションで出会った日本人留学生と話すことが多かったですが、段々メキシコやフランスなど、英語を母語としない国からの留学生と話すことが多くなりました。日本について興味を持ってくれる人は多いので、積極的に自分の国の文化を紹介しつつ、相手の文化も教えてもらったり、海外生活の苦悩や面白さを共有したりして、自然と仲良くなるケースが多かったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分だけでなく、相手の貴重な留学時間も奪ってしまうことになるので、日本人留学生とはあまり積極的に交流しなかったのは良かったかなと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カンザス州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	前期は語学中心だったが、後期は実際に学部授業を受講したことで日本では履修していない学問や、トピックによっては日本を客観的に米国目線で見ることができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	どうしても専門用語や日常で使わない英語表現が授業中には出てくるので、与えられた英語の資料だけでは理解しきれない点があった。そのため、授業中に与えられたパワーポイントなどのスライドをすべて自力で和訳し自分専門のノートを制作し理解を深めるのに使用した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地で世界中から集まった人々と仲良くすることができた。そして夏季休暇中には現地で仲良くなったベトナム人留学生と 2 人で出かけるなど充実した友人関係を築けた。また、友人たちに助けられることも多くあり、引っ越しや帰国時の空港へ車を出してくれたりなどお互いに助け合う等した。今後は日本で会う予定を計画中である。
中間報告からの変化	2 期からの新たな友人が増え更にコミュニティが拡大した。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	様々な地域から集まった留学生がいるので、宗教や国際問題にかかわる話は慎重に取り扱った（例：台湾と中国等）。配慮したうえで行った意見交換は本人からしか聞けない内容（結婚観や宗教に対する考え、政治への意見等）もあり、大変いい経験になった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カンザス州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部授業で専門的分野の学習も始めたため、新しく多くの専門的な知識もしくは、英単語を多く身につけることができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	事前学習や復習を英語と日本語をうまく合わせて行うことで内容を理解しながらも、英語の勉強も同時に行うことができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友人を作ることができ、ほぼ毎週週末は友人と時間を過ごし、休暇中は友人と旅行へ行ったり友人の家にいたりすることができたから。
中間報告からの変化	自分からより一層友人を作ったり、友人と連絡を取るよう心がけたことでより一層充実した生活を送ることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人と連絡を取ったり、新しい友人を作ったりするために、自分から行動を起こすよう、少し気乗りがしなくてもさまざまなイベント、誘いに参加することで、より一層友人を作り、多くの人と関わることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・サンフランシスコ州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	レポートを書くスピードが上がった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分の意見を積極的に発信することを意識

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	特に不満はないため。
中間報告からの変化	特になし。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	あまり積極的な性格でないため友人の数はあまり多くなかったが、その分友情を深めることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・サンフランシスコ州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	TOEIC が 760 から 845 点に上がった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語のポッドキャストなどをききながら通学した

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達もたくさんできたしはじめての一人暮らしもなんとかできたから。
中間報告からの変化	もともと自分の気持ちをはっきり伝えるのが苦手で 1 期はその影響でストレスをかかえることが多かったけど、2 期は自分の言いたいことをはっきり伝えるようにしてストレスをあまり感じることはなかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かった点は友達とたくさん遊んで英語を話す機会が持てたこと。反省している点は、もう少しネイティブの子に話しかけたり出かけたりすればよかった。躊躇していた部分があった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・サンフランシスコ州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	しっかり発言できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト前にクラスメイトと一緒に勉強する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	たくさんの日本に興味がある人に会えてあたらしい一面が見れた。
中間報告からの変化	とるクラスが変わり、留学生の友達が減った。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	望んだ結果ではなかったが、一人部屋になって、ある程度ハウスメイトと距離が置け、いい関係が築けた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・サンフランシスコ州立大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	周りから英語を話すスピードが早くなったと言われます。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	office hour の活用、クラスで一人でも友達を作って聞けるようにする、コツコツ進めて課題はためない

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	帰国後も連絡を取り合ったり、会ったりすると思える人に出会えたから
中間報告からの変化	良い意味で付き合い人の幅が狭く深くなった。どういう人かを知っていくうちに狭くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	なにからしらのコミュニティに参加して仲間をつくって良かった。できた友達が日本人でもそこから出会いはある。私は日本人留学生のコミュニティに参加したけど、日本に興味がある現地の学生と出会って関係作りには良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	writing はよくなったと思う。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからない単語をメモしておいたことは役に立ったと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友人ができたから。
中間報告からの変化	よりなかよくなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極性は大切だと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	TOEIC の点数が上がった。英語で文章を書く力が上がった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	もう少し、英語に注力してもよかった。就活との兼ね合いが難しい

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの人と仲良くなることができ、有益な交友関係を気づくことができた。
中間報告からの変化	留学生だけでなく、ネイティブの友人が増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	無意識の間に空いての文化を否定していないかなど。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングが向上したように感じる
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	積極的に外国人の友人と会話をを行った

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	振り返ると楽しかった思い出がたくさんできたから
中間報告からの変化	時間が経つにつれ更に外国の友人ができた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	寮や学校のイベントに積極的に参加したこと

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ショアラインコミュニティカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	言っていることがわかるようになった。 英語でプレゼンテーションができるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習と復習をしっかりとすることができた。友達と話すことがスピーキングの上達のために最も効果的だったと思う。授業中に発言することがあまりできなかったことを反省している。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーや友達が素敵な人ばかりで良い思い出をたくさん作ることができたから。
中間報告からの変化	対面授業の数が増えたので友達も増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	現地の生活に慣れても安全面にはしっかり気をつけるように心がけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ジョージメイソン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スピーキング力は、ルームメイトとや現地と学生との会話の中で大きく成長した。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく英語に浸ること。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困難や挫折を乗り越えて成長することができたから。
中間報告からの変化	現地の学生との交流関係がとても増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	嫌なことは嫌だときちんと主張すること。自分の意見を言わないと理解してもらえない。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ジョージメイソン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中間報告後、更に授業に慣れて、課題をこなすスピードも速くなったように感じた。教授にも質問する回数が増え、授業内容を理解するために努力することができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からないことがあった時に、教授に質問をしたり、自分で調べたり、友達に聞いたりして、授業に遅れないように努力できた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	何でも相談できる大切な友達が数名でき、私が困っている時にメンタルケアを沢山してくれたから。
中間報告からの変化	より忙しくなって、自炊をする時間が減ったが、秋学期からは大学のダイニングホールが開いていたので、ご飯を作る時間がない時はそこに行ってお金を払い、ご飯を食べることができた。秋学期から来た友達とも遊びに行ったり、勉強を一緒に勉強したりして支え合うことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の話を聞くときに、常に相手に興味を示すように意識をし、相手が自分を信頼できるような関係づくりを心掛けた。私が課題に追われていたので、夏学期に比べたら友達と遊ぶ機会は減ったが、それでも毎週必ず会うように約束をしたので、関係が切れることなく、友達と話をすることができ、とても楽しかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ジョージメイソン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	・Reading の際、文字がすらすらと頭に入ってくるようになった ・レポートの課題をいくつも経験したことで、苦手だった Writing の自信が少しついた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	・現地の学生が2、3時間で理解できることを私はその倍かけないと理解できませんでした。それだけ内容も使われている語彙も難しかったです。例えばマクロ経済学で教科書だけでは理解できない理論があった時、YouTube でそのことについて解説してくれている動画を見て理解を深めました。 ・集中力が全てだと思います。「Do it or fail it」と友人が言ってくれたのもあって、課題や勉強をする時は全力で机に向かいました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	夏は語学学校でインターナショナルな友達が、秋学期では現地の友達をたくさん作ることができました。彼らとは帰国ギリギリまで一緒に時間を過ごすことができ、一生の友と呼べる子たちにも出会えました。結果、良い留学スケジュールであったと思います。
中間報告からの変化	NUFS から一緒に来た 2 人の仲間、現地で出来た友達たち、共に絆を深めることが出来ました。NUFS の 2 人が居なかったら、自分とはとくにダメになっていただろう場面が多くあったので留学中を通した 2 人の支えにはとても感謝しています。また、現地の友達たちとは言語という壁を越えて笑いあったり、共感したり、相談し合ったりしたことがかけがえのない出会いで、思い出で、一生の財産なのだと改めて思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面・人間関係共に、自分が思っていることははっきり口に出し、そして行動してください！日本にいる時は立場上・状況上、遠慮することが善とされる場面も多いと思います。しかし、アメリカでの生活は日本と同じようにいきません。寮や履修登録関係の手続きでトラブルがあり、現地の担当者にメールを 1 回送っただけでは事が進まないことが多かったです。そんな時は返事が来るまで何度もメールしたり、直接出向いて話したりもしました。友人たちについても「遊びたい」「話したい」と自分から積極的に声をかけて遊ぶチャンスを掴むのが大切だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部授業が始まり、現地学生の中に混ざって授業を受けた。かなり難しくスピードが速いため、毎回予習と復習に必死だったが、最後にはある程度容量が掴めたり友達も多くできた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習はかなり大事。予習してきていることが前提で授業が進むため、完全に取り残される。 また、日本人がかなり多い。自分の芯を強く持って日本人コミュニティに深く入り込まないと常に日本語を使うことになり成長を感じづらいと思う

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	前期は現地の夏休みだったため、ほとんどずっと日本人と授業だった。語学コースで、内容は高校の授業のようで、あまり留学をしているとは感じられなかった。 後期から現地のアメリカ人と授業が始まり、やっと留学を実感し始める。しかし、新しい日本人たちもやってきて日本語で常に会話をしていたため、距離をおいた。結果孤立する結果になったが、その分自分の目標達成に近づけたし、現地の友達がたくさんできた。
中間報告からの変化	完全 1 人部屋に引っ越したため、やや寂しく感じた。また、上記の通り日本人コミュニティからは孤立した。しかしその分、外部での友人作りが活発になり、自分の自由時間も増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かった点はとにかく日本人と距離を置くこと。そして現地の人と友達になるためにいろいろなところに行くこと

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	語学から学部で勉強を受けるようになって、効率よく予習復習を進める方法や、各授業でどんなことが言いたいのか、講義タイプの授業で理解しようとする能力が上がった気がします。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習復習は大切です。テスト前に 1 度テスト範囲を復習していたので、テストの点が良くても悪くても、自分の勉強に、後悔がなくどのテストにも達成感があります。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本語クラスに自主的に参加させてもらって、友達が出来ました
中間報告からの変化	上記と同じく、日本語を好きな友達が沢山出来ました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	同じ趣味や興味を持った友達を見つけると、話が広がったり、一緒にその話題に関することで遊びにいけます！（ジブリが好きな友達と映画に行きました）

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあと感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	あっているあっていないに関わらず、自分から発言することがいかに大切かという点に気づき、自分から何かを発言するスキルが身についたと思う。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	与えられている課題をやらなければという意識や成績が、、、などの心配を持った状態で課題に取り組むと、余計にやる気や自己肯定感が下がるので、新しいことや興味のある知識を学ぶいい機会だと思いながら楽しく勉強ができるように脳をコントロールした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	6 月から渡米し、6?8 月の間はほとんど日本人だけの ESL クラスで現地の学生との交流 0 だったのがせっきアメリカにいないのに交流がないのがもったいなく思った。現地の学生との交流という点で、6 月出発ではなく、チャタム大学の 1 期（9 月）に合わせて私たち NUFS 生も渡航できたらよかったと思っています。
中間報告からの変化	大学の外でのコミュニティで沢山の世界からの友達ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	なるべく日本人とばかり居て日本語の生活にならないように努力したが、どうしても寮が一緒だったり少し自分が思ってた以上に日本人が常に周りにいたことが少し後悔です。自分の理想の留学を作るために、大学の外でいろんな世界の人と交流できるコミュニティを探し出し、そのコミュニティが大きく自分の留学生活を変えてくれた。しかし、自分だけ一人で英語まみれのコミュニティに行きたいという気持ちの反面、他の NUFS の友達もそのようなコミュニティを探していたので、正直にいうと誘いたい気持ちは大きくなかったが、自分だけが行ってることが明らかになったときに NUFS の人たちとの友人関係を壊したくなかったので誘うことにした。NUFS の人たちとの友好関係を保つのにすごく配慮した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	様々なコミュニティに参加し、アメリカの友人に英語力が上がったね、と言われるくらいスピーキングとリスニング能力が向上した。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	前述した通り、様々なコミュニティに積極的に参加し英語を話す機会を増やしたことや、大学の授業外でオンライン英会話に取り組んだ。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業では英語力の向上ができ、学外では様々なイベントに参加することができ、留学したからこそできた経験を積めたから。
中間報告からの変化	色々な国の留学生が集まるコミュニティに参加したことから、さらに人間関係の輪が広がり、多くの人と関わることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人以外の学生は授業開始時間に遅刻してくることが頻繁ではあるが、そこに流されないようにしっかり取り組めたことは良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自分の意見を客観的にみて、正す事。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく、多くの現地人に話しかけて、流ちょうに話す練習をすることを努力した。反省点は、帰国と同時期に就職活動が忙しいことをもっと把握して、物事を進めること。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学からのサポートが充実していたため。
中間報告からの変化	なし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	よい人間関係を気付くことが難しいこともあったが、個人的にはベストを尽くした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・デラウェア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	後期は沢山リーディングの課題があったので、リーディングのスピードが上がりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	なるべく早くリーディングに取り組むようにして予習をおろそかにしないようにしました。しかし、忙しくてあまりしっかり読めないときもあったのでそこは反省点です。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本にいるより多くの友達を作ることができて、最後は沢山プレゼントをもらいました。
中間報告からの変化	後期から忙しくなって、あまりクラブ活動にいけなくなってしまいました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ムスリムの友達には、特に食を気にしました。日本食をふるまうときに、豚や豚のエキスが食事に入っていないか気を付けるようにしました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・デラウェア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	帰国直前時では、英語の発音に加えてスピーキング能力の驚異的な向上、英検 1 級に合格できるほど（過去問から）の英語力の獲得に成功した。全体的に、一般的に言われている英語力というものの伸びを感じ、これは、担当の教授からお墨付きをいただけるもの、であった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標達成のためには、これまで学習として行ってきたことを継続して続けてきたことが努力であり、特に効果があつた勉強法はスピーキングの向上、そのためには受動的な学習だけではなく、能動的な学習に加えた、output 重視のスピーキングだといえるだろう。留学期間を通したうえで、新たな学習の目標や自分に足りない部分（リスニングや資格試験用の英語力が若干物足りないことなど）が明らかとなったため、留学が終わった今後も、いくつかの英語学習の課題を解決していけるように精進できればと考えている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学が始まった当初は緊張しており、加えて英語力も現在ほど熟達はしていなかったため、自己評価としてはやや低い、その時から比較して留学の中盤以降は、英語力の向上が主観的に感じられたことに加え、アメリカでの生活に慣れたという事もあり、とても充実して過ごすことができたからである。
中間報告からの変化	中間報告から変化した大きな点は、英語力が飛躍的に伸びたと自分自身で実感することができたという事である。中間報告以前では、多少の不安や英語力の伸びについて停滞が見られていたが、時間がたつにつれて、何不自由なくコミュニケーションが英語でとれるようになり、帰国時点ではほとんど完璧と言ってよい程の伸びを感じることができた。友人関係では特にこれまでと変わる点はなく、これまで過ごしてきた一定数の人たちと関わり、集中的にコミュニケーションをとることで親友といえるほどにまで仲良くなることができたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面と友人関係について、よかったと思う点は交友関係を広く持ち過ぎないということが大事だと感じた。というのも、個人的には交友関係を持ち過ぎていると自分自身のことがないがしろになる可能性が高く、それに加え自分の性格も社交的で外交的ではないため、狭いコミュニティの中で深い関係性を築き上げたことはとても良かったと感じている。反省している点は、英語力が留学をする以前に比べて爆発的に成長したと自分自身で実感できた後に、より多くのイベントに参加をしてもよかったのかなということである。上手く人とコミュニケーションが英語でとれない間は、傍観をすることがしばしばあり、会話に参加することもできずにいたが、英語力が成長した後で、課題と両立できる範囲でなら、別に積極的に参加をしてもよかったのではないかと感じる。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・デラウェア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	ネイティブの人との会話でも問題なくコミュニケーションをとることが出来るようになった。 文章を読んで処理する能力が上がった。 言いたいことを自分の言葉で言い換えられるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	初めて知った表現や単語はメモ帳にメモして、積極的に使って覚えた。 睡眠時間がなかなか取れず、次の日の授業に影響があったので睡眠は必要。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	イベントには積極的に参加し、友達もさらに増えた
中間報告からの変化	友達とより深い関係になった。 イベントに参加するなど、勉強とプライベートの両立ができた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化の違いとしてその人を見る（判断する）のではなく、その人個人の性格や特徴にも気づけるようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・デラウェア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部授業の内容を以前よりはやく理解できるようになりました。また、日常生活の中でも英語がすんなりと頭に入ってくるようになり、わからないことがわかるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	出された課題は一切手を抜かずわからないところは質問をしてこなしました。当たり前のことかもしれませんが、わからなくても諦めずに先生に相談することでより理解が深まり知識がついたように感じます。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	みんなとっても優しく、私がうまく英語で伝えられなくても言いたいことを理解しようとしてくれたり質問したら丁寧に解説してくれてとても助けられました。
中間報告からの変化	ルームメイトとっても仲良くなりました。受けていたクラスも一緒だったため、共に支え合い最高の友人ができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学の後半から日本人留学生がたくさん来たのですが、その日本人間でけっこうトラブルがあったと聞いたので、必要以上に関わらなくて正解だったなと思います。 いろんな人と交流ができるイベントが毎週開かれていたのですが、あまり参加しなかったのもっと参加している人々と交流しておけばよかったなと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学プラッツバーグ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地学生とのディスカッションや発表の機会が多くあったが、特にリスニングに伸びを感じた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト期間以外にも毎日夜中まで図書館で勉強し、特に量をこなしたと感じる。ルームメイトにミスを訂正してもらうなど、英語に関する質問出来る人が近くにいることが大きかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	インターナショナル生だけでなく、現地のアメリカ人との交流が増えた
中間報告からの変化	アメリカ人のルームメイトと 2 人のスイートメイトとの生活
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日頃の勉強や課題で忙しく夜中まで図書館にいたため、ルームメイトとの会話時間が減ってしまった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学プラッツバーグ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	Reading、Writing、Speaking、Listening 全体的に向上したと感じる。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目標達成のために、授業の予習や復習をしっかりと。また、効果あった勉強法はアメリカ人の友達に Writing の添削を頼んで、その添削から得た学びがたくさんあった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学先の友達や先生に恵まれて、学びの多い楽しい留学生活だったから。
中間報告からの変化	気が合わないルームメイトの部屋から出たら、ストレスが減って過ごしやすくなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	人見知りするところがあったので、最初からオープンに人と関わるべきであったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学プラッツバーグ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	・授業に関することではないが、自分でイディオムを勉強していた。ドラマや映画を字幕付きで見て、わからないイディオムがあればそれを単語カードに書き、寝る前に復習した。そのおかげで、洋画を見ているときにわからないと思うイディオムは少し減った。 ・後期は大量のリーディングが出されたため、読む速さが少し早くなったと思う。また大学レベルの英単語（論文や教科書に頻出の）をたくさん覚えることができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	後期は 4 つの授業を取っていたが、興味があったのは 1 つだけで、残りの 3 つはおざなりになってしまった。Ratemyprofessor.com を使用して取る授業を決めたが、全てのレビューをしっかりと読んでおけばよかったと後悔している。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	・仲の良い友達を 4 人作れたことは満足しているが、自分から話しかけたのではなく、最初に話しかけられて友だちになった人からの紹介だったため、積極的になれなかったことは悔やんでいる。 ・内向的で、一人の時間が他人と比べて長く必要なので部屋にいたことが多かった。ただ、外に行こうと自分を強制させていたら、自分が耐えられるストレスよりも遥かにでかいストレスを受けていたと思う。 ・友達と絶縁したり、嫌だなと思う部分があり少し距離を置くこともあった。
中間報告からの変化	・前期では知り合いだった 4 人と後期ではよく遊び友だちになることができた。 ・前期では 10 キロ太り、後期では 7 キロ太った。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	・一人部屋にしたのは良い選択だったと思う。 ・一時期イディオムを勉強していたが、一ヶ月ほどで辞めてしまったので、もっと継続できていればと後悔している。 ・授業で隣りに座っている人、ジムでよく見る人に話しかけたいなあと思っていたが、話しかけなかったことはもったいなかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースアラバマ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語での会話能力を向上させることができました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	積極的にイベントに参加し、現地の学生や留学生と話すよう心がけました。また、授業においては、授業前にしっかりと予習をし、余裕を持って授業に臨めるよう努力しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	途中で寮を強制的に学校から少し遠いアパートメントに移動させられたことや、後期から奨学金が給付されなくなったことから、やや満足を選択しました。
中間報告からの変化	現地の学生だけではなく、様々な国から訪れる留学生とも良好な交流関係を築くことができました。後期に移ったアパートメントは衛生面的にも立地的にもあまり良くなかったですが、なんとか最後まで乗り切ることができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達には本当に様々な面で助けてもらいました。感謝の気持ちとして、日本料理を振るまつたり、手紙を書いて渡したりしました。友達のおかげで留學生活を無事に最後まで乗り切ることができました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースアラバマ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力、スピーキング力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日常生活で、友人と英語を話す機会を自分で創ることは、とても大切だと感じました。授業時間外でいかに英語を使い、会話するかどうかが、自分の英語力向上に繋がると感じています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	長期休暇中など友達作りに苦戦する時もありましたが、親しい友人もでき、とても濃い留学生活を送ることが出来たと感じています。
中間報告からの変化	寮が変わり、インターナショナル生と交流する機会がより増えました。コミュニティも広がり、英語だけでなく様々な言語に触れることが出来たことがとても良い経験だったなと感じます。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化の違いや価値観の違いには、ショックを受けることが多々ありましたが、そのギャップに対し、受け入れる態勢を常に持ち、理解し受け止めることが大切だと考えていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学グリーンズボロ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	エッセイを英語で書く能力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の動画を振り返ったことがとてもためになった。授業中の挙手があまりできなかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の友達やインターナショナルの友達ができたため。
中間報告からの変化	現地の学生と関わる機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学校主催のイベントにたくさん参加して、いろんな人に話しかけたことがよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学グリーンズボロ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語が断然喋れるようになり、教授やクラスメートが言っていることも難しいジョーク以外はわかるようになった。また、自分から積極的に授業中に質問することが増えた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	クラスになんでも聞ける友達を作って、わからないことをわからないままにしないようにしました。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	外大の留学生の中で問題がありました。
中間報告からの変化	特にはないです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人とは極力一緒にいず、ネイティブや他国の留学生と行動することを心がけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学グリーンズボロ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	生徒と積極的に関わるようにしたため、話すスキルが上がった。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	しっかり授業前に授業でカバーする範囲の予習をすれば授業の内容はあらかじめ理解できる。また、大半の授業はスク週のテストがあるが、授業で教授の話やポイントをまとめていけば大丈夫。もっと語彙が身に付いていれば予習が楽だったと感じている。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	初めの3ヶ月間は日本人以外と関わる事がなかったので、残念だった。
中間報告からの変化	クラブ活動などを通して多くの人と出会い友達になれたのがよかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から積極的に仲良くなろうとし、相手を理解しようとする姿勢が大切。ルームメイトに不満があったが、みんな直接集まって話し合う機会がなく、不満を溜め込んでしまっていたのは良くなかったと思っている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学グリーンズボロ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業内容への理解度が高まり、レポートやプレゼンテーションで自分の感想を交えながら形にしていけることが出来た。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	教科書の中で分からなかった単語などノートに書き留めておいた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学先で英語を使って友達と交流したり、学部授業で興味のある科目をさらに深く勉強できたから。
中間報告からの変化	大学で開催されるイベントなどに参加して新たな友達や授業以外で合う人との交流ができたことが大きな変化だったと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームシェアでは事前にルールを決めていましたが、生活を送っていくうちに文化の違いで騒音などのトラブルが起きることがあったので途中でルールの変更をするために話し合いなどの場を設けると良かったと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学グリーンズボロ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日本で履修していた学部とは異なるビジネス選考でしたが、語学力の向上だけでなく新しいビジネスという分野に興味を持って意欲的に取り組むことができた。その結果、ビジネスの基礎知識などを身に付けることができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自分の中で目標を決めて一度決めた目標は最後まで守り抜くことを努力しました。私は出欠の取らない授業でも、大切な私用を優先したい時でも必ずすべての授業に出席すること、すべての提出物の提出期限を守ることを毎ルールとして設定し最後まで守りました。その結果すべての授業で A 評価を得ることができました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	気の合う日本人の友達がいたので、お互い友人を紹介して交友の幅を広げたり、悩みを打ち明けあったりして互いに高めあって留学生活を送ることができたと思う。日本クラブなどのコミュニティでできた友達が自分の友達を紹介してくれたりもして、多くの人と関わることができた。ただ、特に日本人の中では気の合わない友達もいて留学中はコミュニティの幅が限られるため度々トラブルが生じた。
中間報告からの変化	前期は語学研修でさらに主にオンラインでの受講であったため同じ日本人留学生と近辺に住む先生以外との交流は少なかったが後期の学部授業では現地の生徒や他の国からの留学生など桁違いに多くの人々と関わることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	やはり日本語で話した方が多くのことが伝わるので意図的でなくても日本人の友達の方が多くできてしまう状況になったので、他の国からの留学生や現地の生徒に積極的に声をかけ全員日本人で活動することを避けたり、勇気を出して他のコミュニティに飛び込んでみたりして多くの人と関わることを心掛けた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	聞こえてくる/ 理解できる英語の量が増えた 最初よりも授業の理解に時間がかからなくなったので、効率よく勉強ができるようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習である程度の授業内容を把握した後、授業を聞いて、復習の際に分からなかった点を自分で調べたり、先生に聞いたりするなどして理解を深めた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	些細なことや相談事など、幅広い話ができる友人を作る事ができた。 日本で再会を約束するぐらい仲良くなれる友人ができた。
中間報告からの変化	友人の家族と一緒に時間を過ごすなど、幅広い年代の人と関わる事ができた。 寮に日本人も多く住んでいたため、他大学の日本人学生とも交流する事ができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトとは、何か問題が起こったり、不満があったら、逐一溜め込まず相手に聞いたり、直接言えない場合はメッセージを送って注意するなど、自分の中で溜め込まないようにしていた。 テストなどで忙しい時はできるだけ誘ってもらったイベントや予定に積極的に参加するようにしていた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	・授業で習った内容から発展して、課題のためにあるテーマについて深掘りして調べたことで、より多くの考える機会や知識を得られたこと。 ・ディベートを経験したことで、限られた時間の中で場面設定を理解し、与えられた役割に基づく解決策を考える力がついたと思う。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	・エッセイに関しても最終課題に関しても言えるが、計画的に取り組むということに欠けていた。テーマや構成を考えることが自分にとって難しいものであったため、締め切りが近づくまで遠ざけてしまっていたが、もっと熟考することで新たな視点を得られることができたと感じている。受講していた授業は、内容が相談できる学生が周りにいたにも関わらず、とてももったいないことをしたと感じている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生とともに過ごす中で帰国しても続く関係を築けたり、一般家庭にお邪魔して連休と一緒に過ごしたりと、留学でしか得られない経験ができたため。
中間報告からの変化	日常のとても些細なことでも、英語の練習を兼ねて友人と話すようにしていた。そうすることを続けていくうちに、留学初期から交流のあった人から英語が上達したと言われたり、自分でも話せるようになったことを実感することができるようになったりした。雑談だけでなく、授業から考えたことを文章に書きおこしたものを読んでもらって意見をもらうなどしたこと、アカデミックな内容についても意見を言う力がついたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	各授業の初回で自分から他の学生に話しかけたことで、後々も関係を続けることができたため本当に良かったと思っている。ただ、普段主に関わる人々を、少々特定の人にこだわりすぎたと感じている。自由時間を一緒に過ごそうとよく提案をしていた友人たちは、それぞれの事情があり、自由時間を共に過ごせる時間が長くはなかったため、結果的に一人で過ごす時間も多くなかったと感じている。学内のイベントで出会った人たちや、知人の友人など、会う頻度の少ない人に声をかけるのは勇気がいるが、出会った人の数だけ新たな視点を得られるのも事実であると実感したため、より有意義な時間を過ごすにはどうしたらよいか、留学を終えた今後も考えて生活したいと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が向上したと思う。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	語学力向上と単位を取るための勉強の両立が難しく、現地の学生と比べると 2 倍以上勉強しないといけな いため、授業についていけないことが多々あった。授業でわからない単語が出てきたらすぐに調べられるようにし ておいた方がいいと思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	この大学は日本語を学習している学生が多く、日本語を使って交流もでき、反対に英語を教えてもらったりと 良好な国際交流ができた。
中間報告からの変化	夏学期から日本人学生が多く留学してきたため、周りの環境が日本語で話していることが多くなった。秋学期 のルームメイトとはあまり話すことがなくなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	寮のラウンジに日本人学生とアメリカ人学生が集まっていて、そこに行きは会話したりしていた。テスト前などは みんな勉強していたが、自分は人と勉強するのが苦手だったので自室で勉強していた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スムーズに英語が出てくるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	積極的に話しかけるようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの現地の学生と友達になれた。
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学校のイベントに積極的に行くようにしていたため、たくさんの友達をつくることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	ライティング能力
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本語を避ける努力をした。シャドーイングは大事。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	日本人が多すぎる。日本語使うことがマジョリティになってしまっは居心地が悪い。
中間報告からの変化	変化はなかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本語を避ける努力はして良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リーディングのスピードがあがり授業の予習にかかる時間が短くなった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業を理解するために毎回予習をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友達ができアメリカでしかできない経験ができた。また放課後や休日などにあそんで思い出を作ることができた。
中間報告からの変化	一年間一緒に過ごしたためさらに仲を深められたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	仲良くなりたい人に自分から遊びに誘ったり、はじめて出会った人にも話しかけたのがよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スピーキング力の向上
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかく現地の人とのコミュニケーションの機会を増やすこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山いい思い出と友達が出来た。
中間報告からの変化	
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達から誘われた誘いは、どんなに忙しくても必ず行くようにしたことはよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキング力はより良くなったと感じました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語を話せる環境を大切にしました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの現地の学生が仲良くしてくれ、たくさんの思い出を作ったため。
中間報告からの変化	より多くの友達ができ、もともと仲良かった友達とはもっと深い話などができるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	忙しくても遊びの誘いをほとんど受け入れていたら、友達の輪が広がったためよかったと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	教科書を読むのに時間がかかるため、全文を読まずに大事なところだけを読み取るようになった
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ルームメイトや友達という時間を過ごして、少しでも英語を話す、聞く時間を増やした

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	とてもいい人に沢山会えて、日本とは違う文化や人々の考え方を知ることが出来たり、現地の自然を満喫したり、旅行もたくさんすることができたから
中間報告からの変化	前期でできた友達とルームメイトになって、日常生活で英語を使う機会がもっと増えた。自炊することにより節約できた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	悩み事を 1 人で抱え込まない。日本の友達や家族に電話したり、現地の頼れる人に相談する。英語で日記を書いたり家族にできる限り毎日電話するようにして、一日の終わりにあったことの振り返りすることを忘れない。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	相手の話すスピードに慣れたと思います。実際に TOEIC のリスニングのスコアが伸びていました。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学部授業ではもっとクラスメイトに話しかけるべきだったと感じました。ディスカッションでうまく授業が自由に発言するスタイルだったので、一言も発せず傍観者になっていることがよくありました。学部授業がない日は英語を聞いても話す機会がないこともあるので、プレゼンのスクリプトや洋楽の歌詞を声に出していました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人同士でうまくいかないことが何度ありました。1 期に話すようになった現地の友人とは 2 期にもっと関係性が深くなったと思います。
中間報告からの変化	ルームメイトや友人関係で遠慮がちだったけれど、以前よりは自分の意見を言えるようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	1 期のルームメイトたちを自分からカフェに誘いました。夏休みを経て関係性が薄くなってしまったと思いますが、それをきっかけに 2 期もよく会うようになりました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	4 技能の向上
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の人と交流する機会を増やすために学内企画に参加してみたり、友人に頼んで、現地の祝日を現地の方々と過ごせるように自ら行動して計画的に生活できたこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山友人ができ、学内でも多くのイベントがあり、毎日充実した生活を送れた。
中間報告からの変化	前期は授業後は友人たちと遊んだりすることが多かった。後期には一緒に来た人全員と仲良くなれていたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	安全に配慮した方が良い。旅行後、バスを使用してキャンパスに戻る際にホームレスに追われたことがあり、公共交通機関、学外を歩く際は持ち物の多さ、服装などに注意すべきだと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	言葉の壁は完全に取り除くことはできなかったが、それを補うために自分の英語でのコミュニケーションの取り方を変えて学部授業を乗り切った。例えば、グループプロジェクトで同じチームの学生が話している内容がわからなかったら、「こういうことをしているんだよね？」と、まず内容を確認してから自身の中でその場で思いつくりの疑問点を洗い出したうえでプロジェクトに参加した。そうすることで、自分にできることもはっきりとわかるようになり、グループで執筆したレポートの 8 パラグラフ中 1 パラグラフと、プレゼンテーションのパワーポイントスライドの 3 分の 1 を、添削はしてもらったけれど、自身のアイデアを詰め込んで書くことができた。学部授業を受ける前の自分では考えられなかったことなので、大きな成長だと思う。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからないことはそのままにせず、教授やクラスメートに毎授業後に質問をしていた。また、マーケティングの授業ではエッセイの課題がたくさんあり、教授がサイテーション（引用）について厳格であることと自分の文章に自信を持つことができなかったため、クラスメートや友達にプルーフリードとサイテーションの確認をしてもらっていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一生モノともいえる、素晴らしい友達にたくさん出会えたから。
中間報告からの変化	自然体の自分を受け入れてくれる友人を特に大切にするようにした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日々の小さい会話を大切にしてコミュニケーションを欠かさなかった。そうすることで、直接の会話をする機会を増やすことができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告以降の学部授業では、英語力が原因で困ることは少なかった。授業内で自分から発言できるようになったこと。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	早めに課題に取り組むように心がけたことで、課題提出前に事前に他の人に添削をしてもらい、なるべくミスをなくして提出できるようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学コースの授業を取っている人や留学生の国際色が他の協定校に比べて良いとは言えないから。（日本人がほとんど）
中間報告からの変化	学内だけではなく、学外の人とも交流する機会を自分で増やした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学内の交友関係が全てだと思わないこと。出会いに依っては、地域の人とも関わる事ができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	誰にでも積極的に話しかけられるようになった。気軽に質問できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	特に学部授業は、毎授業後、教授のスライドや note taker のメモを見て復習するようにした。もっと早くから質問を考える習慣をつけておくべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ルームメイトや同じ授業の中でできた友人、様々なところで多くの人と出会うことができたから。
中間報告からの変化	spring semester ではルームメイトと過ごす時間が圧倒的に多かったが、fall semester では新しいルームメイトと仲良くなったり、クラブ活動、クラスメートなど、積極的に外に出たため、友人関係が広がったと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	正直、留学先大学の規模が小さく現地学生数も少ない一方で nufs 生が多かったため、特に spring は他の nufs 生と比べて落ち込むことが多かったが、「自分は自分」と考えるようになってからは、残りの留学生活でいかに自分なりに充実した時間を過ごせるかを考えるようにした。 授業では、座席は初回からほぼ変わることが無いため、初回時に周囲の人と気軽に話せる関係を作れるかが大事だと感じた。現地の授業は日本に比べてディスカッションやプレゼンが多いため、気後れすることもあったが、分からないなりに積極的に参加する姿勢を見せることで、相手が受け入れてくれることが多かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	クラスメイトとのディスカッションへの抵抗がさらになくなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	周りの人たちや環境に恵まれていたと思う。
中間報告からの変化	前より会話をする壁が低くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もっと友人と遊ぶことに力を入れればよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	語学の授業を通して、Writing や Reading に対する抵抗感がなくなった。学部の授業では、前期の学部授業よりも積極的に意見を述べたり、クラスメイトと協力してワークに取り組めるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	TOEIC900 点を目標としていたが、結果は 12 月時点で達成できなかった。Listening の項目がとても上がった一方で Reading のスコアは変わらなかった。後期になり現地学生と過ごす時間が増えたことが Listening のスコア向上に繋がったと考える。Reading に関しては、まだ読むのに時間がかかるため、もっと TOEIC 専門的な勉強も必要だったと反省している。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	前期の課題としてとても親しいと言える現地の学生がいないことを挙げたが、後期は自分から積極的に声を掛けたり、自分の英語力にも自信がついたため会話が弾むようになり、友人関係にもとても満足しているから。
中間報告からの変化	上記の点と、後期のルームメイトとの会話が增え、前期と比べて寮での時間も楽しくなったことは大きな変化だと考えている。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から行動すると案外受け入れてくれたりするので、積極性を持って行動できた点はよかった。改善点としては、現地学生との 1 対 1 はコミュニケーションを取れるものの、大人数になると彼らの会話のスピードについていくことが難しくできなかったため、もっと大人数でも問題なくなるように努力したい。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	履修していたクラスでリーディングの宿題が多かったため、リーディング力が伸びたような気がします。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	Follow-up クラスをもっと活用すればよかったと反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	素敵な友人たちに恵まれました。パシフィック大学は規模の小さい大学な分、人とのかかわりが濃く、そして暖かかったです。
中間報告からの変化	Spring の時にであった友人との関係が濃くなったように思いました。夏休み明けの再会もとても嬉しかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	共同キッチン付きの部屋にしてよかったなと思います。その分会話も広がりました。また、いろいろなクラブに参加したのも良かったです。日本語クラスのアシスタントをすることで、友人関係も増えまし、日本への興味も上昇しました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング能力が大幅にアップしたように思います。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	映画を使って単語や言い回しを多く勉強しました。多くのスラングや単語、言い回しを学ぶことができ、すぐ役に立ちました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友人ができました。また、International Office の方や ELI の先生方がとても親切で、困ったことがあればサポートしてくれたため、いつも安心して生活できたと思います。
中間報告からの変化	自分自身とよく向き合うようになりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	学期を通して早寝早起きと切り替えを心がけました。そうすることで、自分自身のルーティーンができ、毎日メリハリのある行動ができるようになりました。また、友人関係について配慮した点は、自分自身のことを忙しくすぎないことです。春学期には、友達をつくろうと、誘われた遊びをすべて断らずに参加していましたが、そうすることで自分自身の体力を疲弊し、体調を崩してしまったので、いけないときや自分自身を守りたいときは、きちんと断ることや自分の体調と相談することを覚えました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	圧倒的にリーディング力とスピーキング力が上がりました。また、目標であった TOEIC850 点以上も達成することができました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	なるべく部屋に籠らず、リビングで過ごすことでルームメイトと話す機会を増やしました。 反省している点は、授業の内容がわからないときにそのままにしてしまったことです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人関係は満足であったが、円安の影響が大きく生活が苦しかったからです
中間報告からの変化	仲の良い現地の友人とたくさん思い出をつくることができたことです
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人同士でも英語を話すことは特に配慮したし、良かった点だと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・パシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	学部授業で授業の内容を以前に比べて理解できるようになった。ELI の先生のサポートを徐々に減らし、自分たちで理解できる範囲を増やすことができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	小テストやテストなどは事前学習に力を入れた。分からないところは、現地の学生に教えてもらい、疑問を残さないようにした。また発言力をつけるために、日本人の学生の間でも英語で話す努力をしたことで、以前に比べて授業内でも自然に出てくる単語が増えた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業内だけでなく、授業以外の自由時間も一緒に過ごしたりと現地の学生と非常に仲良くなることができ、充実した生活を送ることができたから。また大学側(特に ELI)の先生方のサポートが素晴らしく、様々な経験をすることができたから。
中間報告からの変化	今までは誘ってもらうことが多かったが、何かをする時には自分から提案や意見を共有できるようになったこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では、お金の使い方にも少し配慮できたことやよかったと反省している。 友人関係では、自分から積極的にコミュニケーションを図ろうと努力して良かったと感じている。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	アカデミックな語彙力がついた。講義の進むスピードが速くても、ノートを取りながら話を聞き、英語を英語で理解することができるようになった。グループディスカッションやグループプレゼンで積極的に発言できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	特に学部授業ではとにかく課題の量が多いので、日々の課題をこなすのに精いっぱいだったが、そのなかで教授に質問したり、適切な英語表現を調べたりできたので、総合的な英語力は伸びたと思う。時間がない中でも一つ一つの課題に丁寧に向き合うことで、テスト前の勉強がスムーズに進んだ。現地の友達が一人いるだけで英語に困ったときにアドバイスをくれるので、非常に助かった。学部を乗り切る秘訣は、後回しにしないで少しずつ取り組むことだと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーは私のことを本当の家族のように扱ってくれたし、親切にしてくれて趣味の合う現地の友達もできたから。
中間報告からの変化	学校外で交流する現地の友達の輪が広がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手を出身国や人種のフィルターを通して見るのではなく、その人個人として関わるのが一番重要だと思う。恥ずかしがらずにたとえ内容が薄くても口を開いて会話に入ると、自然に輪に溶け込める。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング能力がかなり上がった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本人の友達と過ごす時間が多かったが、友達通して英語を使うようにしたら、かなり伸びた

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	気の合う友達に会えた
中間報告からの変化	日本人通しの会話でも、英語を使うようにした
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人通しでも英語を使うようにしたら、英語を話す機会が格段に増えた

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地で過ごす時間が長くなるほど、学習言語で考える時間が増えた。自分自身は比較的イギリス式発音であったが、今回の留学を通してアメリカ式発音に染まった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	分からないところや悩みは授業後に先生方に聞いていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	カレッジでは仕事しながらの人や 4 年制大学に行くための足掛かりにしている学生がほとんどなので、キャンパス内では学友は作りにくい。現地の人は日本に興味がある人が多かったので友達はそこでできた。
中間報告からの変化	円安の影響が凄まじく、高い生活費を捻出するため、そして学部の授業が始まり忙しくなったので交友関係を少し控えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	キャンパス内にジムがあるのにあまり行かなかったことを少し悔いている。食生活の変化で体重が増えた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイ大学マウイ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	アカデミックな単語を使ってより筋の通ったクリティカルな文が書けるようになった。リスニング力があがった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業でやったことはその日のうちに復習したり、予習の段階で日本語訳をしたりしてより理解できるように努めた。テスト前にノートをまとめたり、先生に質問をしに行ったりした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの思い出を作ることができ一生の友達になった。
中間報告からの変化	やるべきことはしっかりやって、遊びもボランティアも楽しむことは楽しんで、メリハリをつけた充実した毎日を送ることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	思っていることははっきり伝えてお互いにモヤモヤがない状態を作ること意識した。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力とスピーキング力があがった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語力に関係なくとにかく現地の人や他のインターナショナル留学生と話す機会を作っていた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの友達ができた。
中間報告からの変化	学部授業が始まってから交流の幅が広がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	遊びに誘われたら断らないことはやっていたよかったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地の大学生と授業を受けることで自分の意見を英語で進んで伝えられるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	間違いを恐れてためらうことをせず、自分から会話や発言のチャンスを多く作れた面はよかったが、留学前からより英語の勉強をしていればさらに成長できたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学生などもそこまでおらず、友達はできたがコミュニティは狭かったと感じるから。
中間報告からの変化	自分自身で生きていく力をつけた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から話しかけて友達を作れたことはよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	専門的な単語を理解できるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習をすることで授業で理解できないということがなくなったので予習に重点をおいて学習しました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人は課題がわからないときなど助けてくれることもあり、日本の文化にも興味を持ってくれることもあり文化交流ができたから。
中間報告からの変化	食になれたことが 1 番変化した点だと思います。また友達を巻き込んで日本食を作って振る舞う機会を作ったのも良かったと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	遠慮せずにカフェなど積極的に誘ってみることはやって良かったと思います。また、寮生活で問題があれば RA に我慢せず言うことは自分のためにも周囲の住人のためにもなるので良かったと思います。配慮した点は、アメリカの現地の当たり前を受け入れるようにした点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングとスピーキング
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	イベントやクラブに積極的に参加して自分からいろんな人にコミュニケーションを取りに行った。また、食堂でも隣の人に話しかけたり相席をして交流の場を作りに行った。その結果英語のスピーキングとリスニング能力どちらも向上し異文化理解や知識も身についた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人関係はよかったが、食事の面では満足していない。
中間報告からの変化	留学生や現地人の友達が増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	イベントやクラブに毎回参加して交流できたのが良かった。 大学内はとても薬物のにおいがした。とくに寮。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	語学力、学習意欲の向上
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日必ず予習復習の時間を設けた

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人はあまり多くない、食事が自分に合わなかった
中間報告からの変化	一人で過ごす時間が増えたが勉強に充てる時間も増えた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	サークルやクラブ活動に参加するべきだった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	認定	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業等で習う専門用語の習得、現地の学生との会話で身についたより実践的な英語のスピーキング能力が主に取得できたと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ネイティブの友達と毎日話すこと、一日一本以上英語の YouTube 動画をみること、課題を毎日一つは終わらせること

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日ご飯と一緒に食べる友達ができ、毎日英語を話す習慣ができたから。語学の授業の時は日本人以外の外国人があまりおらず、英語を話す環境作りに必死だったが、後半の学部授業は想像以上にたくさんの現地の友達ができ、大満足だった。
中間報告からの変化	学部授業を受け始めてから、環境がガラッと変わった。現地の学生と多くふれあうようになり、自分の英語力にも自信がついたし、気づいたら周りが現地の友達で一杯になった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係については、日本人の友達ともいい距離を保って接することができ、自ら英語をしゃべらないといけない環境を作って、英語力を上達できるように努力した。食堂でご飯を食べる時、ほとんどの時間現地の友達と 2 人で食べていたので、自分のスピーキング力にある程度自信がついた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチン・ピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告では現地ならではの言い回しを使いこなせるようになったと述べたが、当時は頭の中で英語を組み立て口にしていたのが、頭の中で考えずにスムーズに口に出てくるようになった。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	結果として学習目標は達成できなかったものの、友人等貴重な時間を大切にしながらも課題などには妥協せず自分ができる範囲で励むことが出来た。出席率や勉強意欲よりも課題やテストの結果が成績を決める主なものになり、それらに取り組むために何十ページも教科書を読まないとならない為、いかに効率的に課題に取り組むかが重要だった。クイズをする前にその教科書を全部読み理解をしようとする何日もかかるので、教科書を全て読むのではなく重要単語を理解しクイズなどに取り組んでいた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	キャンパスのどこにいても話せる友人が出来たり、一緒に外出をして楽しめるような友人が出来たから。また一番自身の中で大きかったのは、基本的に日本や日本人に興味がある友達はできやすいが、日本人だからという理由ではなく、一人の人として私と友達になってくれた人を見つけられたことが自分の大きな成果だと思う。
中間報告からの変化	留学中の生活は中間報告から変わらず充実していた。友人関係においては他の日本人も含めてではあるものの、現地生と一緒に映画を見に行ったり家に泊まりに行ったりなど、一緒に外で何かをする頻度や友人の幅は広がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	中間報告で日本人グループとの関係性について悩んでいたと述べたが、その大きなグループから独立したことは間違いなく良かったと思っており、その行動によって日本人留学生との適切な距離感を保つことが出来たり、自分自身の自立性が大きく高まったと考えている。そしてその分自分で友達を積極的に作ることも出来た。しかし、現地生がいる中で日本人と話し続けてしまったことは現地生に配慮すべきことだったと反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	前半よりも教授やクラスメイトの話していることが理解できるようになり、自分の意見を伝える機会も増えました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	とにかくどの授業も教科書を読む量が膨大で予習や復習に時間をかけました。忙しいことを理由に定期的にたてる目標をたてられず、課題や授業についていくことと生活のバランスをとることが難しくすべての教科に満遍なく力を注げなかったことが反省です。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いろいろな感情を共有できる友人ができたこと。
中間報告からの変化	生活にも慣れてきて自分のペースで生活することができました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活のリズムを整えるために、休日であっても寝る時間と起きる時間を統一した。友人関係では、言いたいことをある程度我慢せずに、自分の意見を主張すること、反対に相手に意見を尊重することを心掛けました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチンピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	speaking, listening 力が伸びた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	成績で A を得るために日々の discussion board や quiz で満点を取ること

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの友達ができ、お互いに言語を教え合ったり、常に英語を使う環境ができていてとてもよかった。
中間報告からの変化	中間報告の時からまたあたらしい友達に出会って多くの人とより一緒に過ごす機会が増えたこと。1 学期の頃は夜まで図書館にいて勉強ばかりだったが、今学期はスポーツを見に行ったりご飯を食べたり映画を見たり毎日がより充実していて楽しかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	2 学期は日本人留学生が特に多かったのですが、英語を常に話す環境を作りたかったので、日本人とも仲良くしつつ、日本語多く話さないように気をつけていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・西フロリダ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	先生が言っていることが前よりスムーズにわかるようになり、（？）となることがとても少なくなりました。わからなくなった時には同じクラスの子に聞けるようになり、一期よりも自分で授業を受ける環境を改善できたと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	リスニングだけはどうしても伸ばしたくて、外国の友達と積極的に話すことを心がけました。ですが、グラマーなどは全くやらなかったのも、点数が伸びていることは期待できません。また、リーディングに関しても、現地の授業についていくのが精一杯で、日常でなかなか使わない単語については抜けていることが多いと思います

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	九月からはたくさんの友達が増えて、夏の時よりも充実した生活を送りました。勉強面では大変でしたが、その分助けてくれる友達も増えました。
中間報告からの変化	IEP で仲良かった、第一言語が英語でない子とはクラスが違うのでなかなか会うことがなくなりましたが、現地のアメリカ人の人と仲良くなるが多くなりました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	初めは気を使いすぎたり、自分の英語に自信が持てずに会話で発言しなかったりで、なかなかうちとけることができませんでした。ですが後半は英語が少し上達したのはもちろんですが、アメリカ人のみんなも、わからなくてももう一度わかるまで言ってくれたり、時間がかかってもしっかり最後まで英語を言わせてくれて、理解してくれようとしてくれました。もちろん英語が第一言語でない人に冷たい人もいましたが、暖かくしてくれる人がいたので頑張れました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・西フロリダ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	中間報告以前は、語学のクラスで学んでいたため、先生も留学生に向けた理解しやすい英語を話してくれ、生徒も同じように全員が留学生でした。しかし、学部授業になってからは周りに同じような留学生はほとんどいなく、最初は授業の内容もあまり理解できていませんでした。授業が進むにつれて、落ち着いて授業の内容を聞き取れるようになったと思います。また、レポート課題が多く課されていましたが、買いを重ねるごとにスムーズに取り組めるようになりました。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学校での課題に手いっぱい、語学スコアの取得にむけた勉強があまりできなかった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学にくる以前は、自分自身で楽しい留学生活を送る自信があまりなかったのですが、多くの人とのかかわり、日本ではできない建研をすることができたため。
中間報告からの変化	夏学期と比べて、関わる人が大きく変化しました。ほかの大学からの日本人留学生との交流が広がりました。学校が開催するインターナショナル性向けのイベントで多くの外国人と関わることができました。特に、外出先であるバーなどで交流することが増えました。日本人の友達は、日本にいたら関わっていなかったであろう自分とは全くタイプの異なる人たちで、そんな彼らと仲良くなって時間を共にできたのは自分にとっても良い経験になったと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もともと大人数が集まるイベントが得意ではなかったのですが、勇気を出してイベントやパーティーなどにも赴くようになり、本当にたくさんの人と関わることをできたことが良かった点であり、自分の成長できた面だと思います。ただ、それでも知らない人に話しかけにくい勇気がなく、内向きな行動をとってしまったことがあり、そのときはそのたびに反省していました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	現地の学生と変わらない内容を受講していたので、ついていくのに必死だったが、そのおかげでリスニングとスピーキング能力、また自分で予習復習して授業に備える力がついた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日予習復習を 3～5 時間程度行った。やる気が出ないときは図書館やカフェに行くなど紀文転換をしつつ勉強を続けた。英語を使う機会を増やすために現地の友達と遊んだり、一緒に勉強をしたりした。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学 + 学部のコースだったが、最初の語学コースが 6 人しかいない中で日本人が 4 人だった。学部コース受講中では自分から積極的に話しかけたりソサエティに参加しないと現地の友達ができづらかった。寮生活ではフラットメイトによってかなり左右されると感じた。自分が一番大切にしていたかった勉強は、大学のコース内容も面白く、図書館や勉強スペースの環境も整っていたため思い切り打ちこむことができた。
中間報告からの変化	前期の寮と比べて、後期の寮はフラットメイト全員がイギリス人の大学 1 年生で、夜は騒がしく（共用キッチンでパーティーなど）、使った食器もずっと放置するなど、ストレスがたまることがあった。しかし、現地での生活に少し慣れ始めていたので、うるさい時は図書館に行ったり、気分転換に友達と遊んだりして自分でリフレッシュすることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私はプライベートの生活が整わないとストレスを感じ、外での生活（学校やアルバイトなど）で本来の力を出せなくなってしまう性格なので、寮選びは重要だと感じた。実際に留学に行くと、周りに様々な人がいて、自分が何を優先するべきなのか、何をしたいのかわからなくなってしまうことがあるため、自分が留学中何を達成したいのか、何を最優先で取り組みたいのか、留学後どうなっていたいのか留学前にしっかり考えて、迷ったときに原点に返れるように準備しておくことが大切だと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	授業内容を知ることによって多くの知識を得ることができました。また英語のリスニングも特に上がりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題のレポートが難しかったですが、多くの時間をかけてよいレポートを書けるようになったと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友達にも恵まれ留学中の生活はとても楽しかったです。特に不便もありませんでした。
中間報告からの変化	現地の大学の学生の友達が多く増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学中は多くのイベントに参加することでさらに繋がりを作ることができると思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	2
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	オンラインではあまり授業内容も入ってこず、生活も変わらないので面白味がありませんでした。
後輩へアドバイス	留学だけに頼らず、自分のいる環境でできることを探すとよいと思います。 私はボランティアで日本語を外国人に教えるなどしていました。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	アカデミックな文章の書き方と、レポートの書き方が身についた。ライティングの授業で文章で書く際に好まれる単語だったり構成を学び実際にテストに向けて何度も練習をしたことでライティングの力が身についた。実際に1200 文字のレポートを自分で一から作成し、発表もしたことでレポートの書き方から、発表の仕方まで身についた。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	やるべきこととして書いた「課題をこなす」「現地の友達との時間を増やす」は達成できた。しかしスコア目標であった TOEIC930 点は結果 830 点ほどにとどまり達成できなかった。引き続き英語に触れる機会を作りながら学習を進めていく。効果があった勉強法は、日頃から英語を聞くこと。いつもなら日本語のユーチューブ動画をみるところを英語の動画や洋楽にすることで耳が鍛えられた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	多くの友人はできなかったが狭く深くの付き合いができたから。
中間報告からの変化	友人関係良好。 新しいフラットメイトの体臭が臭かった。部屋の前を通るだけでも麻葉の匂いが強く感じられ、とても不快だった。キッチンの使い方もとても汚かったがたまにだけだったので我慢した。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達と会う約束をたくさんして仲良しの友人を作れたことは人生の財産であると思う。配慮した点は食費。物価が高かったため常に自炊をしていた。反省している点は、フラットメイトに直接思っていたことを言わなかったこと。そのフラットメイトとコミュニケーションを取っていたらもっと違った生活になっていたかもしれないと少し後悔している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語を使って生活していく力
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	あまり興味のない分野の授業をとって後悔した。学部授業であっても、自身のレベル向上のために英語に関する授業を取るべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学業や趣味が忙しく、友人と仲を深める時間が少なかった。 毎食同じメニューになってしまい、栄養不足になりがちだった。 学業が忙しすぎて、外出する頻度が少なくなり、鬱になりかけた。
中間報告からの変化	現地の学校も始まって友人も増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	サークルや友人の会合に積極的に参加すればよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	2
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	ビザがおりるまでオンラインで留学したが、Zoom と Word ファイル等を行ったり来たりしなければならなかったため、面倒。
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	教授やクラスメイトが話している内容がほとんど耳から聞いて理解できるようになった。新しいアカデミックな英単語や言い回しも覚え、語彙力が上がり以前よりも説得力のあるエッセイが書けるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	知らない単語に出会った際はその単語のみを覚えようとするのではなく、その単語が使われている文章ごとメモしておく記憶しやすかったり、単語の意味や使われ方がより理解しやすかった。 リーディングや授業内容に基づく専門的な用語や概念は理解するのが大変なことも多々あったが、一度日本語の資料でそれらについて調べることで理解がしやすくなった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ヨーロッパを中心とした様々な国から来た多くの留学生と交流することができ多様性のある交友関係が築けたほか、特に同じ寮の留学生や現地の学生とは親密になることができ楽しく学びのある時間を過ごせたため。
中間報告からの変化	以前よりもスピーキング力とリスニング力が上がったほか、友人関係も深まり積極的に質問もしやすくなったことで、よら、自分の言いたいことがほぼ伝えられる心地の良い英会話ができるようになったと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	特に人種やルックスに関する言及などは日本と比べより敏感であると思っていたので、自分に悪気がなくとも差別的になってしまう可能性があると思い特に気をつけていた。 交友関係をより広げるために、交流会などで出会った留学生などにもっと自分から積極的に連絡をしてみたり話しかけたりすればよかったと反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力が高まりました
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	留学中は現地の学生と話す機会を増やすように、自分から機会を作る努力をしていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ヨーロッパへ旅行へ行け、自身の成長につながりました。
中間報告からの変化	特に変化はありませんでしたが、ホリデーで現地現地の学生が帰ってしまったので寂しかったです、
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	最初に関わるが多かったですが、後半旅行や授業で忙しく、少し離れてしまったのでもう少し最後まで深く交流しておけばよかったと思いました！

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	3
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	復習、予習がしやすかったので勉強になりました。ただ他の学生との関わりは薄くなるので、それがデメリットでした。
後輩へアドバイス	自分から反応し、積極的に取りに行くことが大切です。オンラインの中でも自分の動き次第で、学びの深さは変わってくると思いました。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	教授から与えられるものをただ吸収するというより、自分から問いを立ててそれに対する答えを見つける形で授業に取り組めた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	言語の壁があったため、復習は日本での勉強より時間をかける必要があったが、それよりも予習の大切さを身に染みて感じた。予め配られているスライドなどに目を通すだけでもその授業の理解度は大幅に変わる。私は、配られた資料に目を通しそこから自分の中で問を立てていたがそれは自分の中でもテスト勉強の際、効果的であったと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	最初は自分の英語力の低さから話すことを怖がって消極的になっており、友達も思うようにできなかったが、勇気を振り絞り、クラブ活動に参加してみたり、閉じこもってばかりではなく外に積極的に出て自分から話しかけてみたことで沢山の友達に恵まれた。ここで出会った友達は皆人として素敵な人ばかりで、彼らから言語が以外にも学ぶことが多かった。
中間報告からの変化	クラブ活動に参加したことで友人の輪が広がり、また積極的に行事ごとにも参加したおかげで知り合いや友人が増えた。留学後半はテストや課題週間であったため、基本的に図書館に通うなりして勉強をして過ごしていたが息抜きとして旅行にでかけたり友達と会って話したり、友達と勉強したりなどして最初に比べて、人との交流の中でいろいろ楽しんだり、学びを得ることが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から話しかけず、向こうから話しかけてくれるということは一切ないと思ったほうがいくらいにその考えは捨てるべきだと感じた。これは日本にいても変わらないが、自分から行動しなければよほど運が良い人でない限り友達をつくることすら難しい。留学先では、自分で頑張ればなんとかなるかもしれないことでも英語力向上のために人に頼るのがいいと聞いたことがあるが、そのようなことばかりしていると自分自身の英語力は上がるかもしれないが問題解決能力は上がらない。実際、自分は留学期間中で発生した全てのトラブルを自分で解決してきたがその中で問題解決能力は確実についたと感じている。もちろん、解決の過程でたくさんの人にアドバイスを頂いたり、質問をしたりしたが、自分で考えずに最初から誰かに頼りそのままその人に助けてもらって終わるということは一度もしなかった。この中で自分でどうにかすることの大切さはもちろんその過程で英語力も向上したと考える。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	当初は、学部の講義を聞きながらノートをとる作業が難しく感じた。また、セミナーでは発言を求められることが多くなったのでスピーキングに苦戦した。しかしながら、課題や講義をこなしていく中で徐々に慣れていき、これらの問題を解決出来たので成長を感じた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	目標達成に向けて、ただ学部授業を受けるだけではなく、予習をしっかりとるようにした。授業で使われる資料を前もって読むことで講義での理解度を深めた。また、英語力の向上に向けて帰国後の TOEIC を意識した勉強をした。反省点としてエッセイの課題が難しく、どのくらいの時間や日数をかければいいのか見誤り、学期末に課題が終わらず苦労した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	語学コースでは英語が第二言語の留学生が多く、話しやすく旅行や食事会をして楽しかった。学部授業が始まると課題や講義が難しく、なかなか友人と過ごす時間がとれなかったが、同じ寮の人と料理や食事の際に話すことができ、楽しかった。
中間報告からの変化	学部授業では留学生は個別に授業をとるので新しい人間関係作りに苦労した。また、課題が多く、語学コースの時期と比べると満足に個人の余暇をとる時間があまりなかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	語学コースで出会った留学生と適宜、連絡を取ることで学部授業が始まった後も、交流をすることが出来た。また、あまり現地学生と関わる機会はなかったが、同じ寮の人と食事の際話しかけたりすることでコミュニケーションを取ることが出来た。英語がなかなか通じず、途中で会話を断念することがあったので英語力の向上と失敗を恐れずに話しかけていけるようにしたいと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	ネイティブが使う表現方法や、授業への参加の仕方を実際に授業に参加する中で覚えていった事。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	まずは授業の雰囲気慣れることを目標にし、少しずつ発言回数や授業への積極的な参加を目指して努力した。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	今まで関わってきた事のなかった色々な国籍の友人ができたから。
中間報告からの変化	後半の授業形態的に、深く関わりを持つ友人はあまり出来なかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	文化や考え方の違いが必ず出てくるため、それを理解する姿勢は常に続けた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力とスピーキング力がさらに身に付いたと思う。 海外で生活する力。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	朝起きたら、BBC ニュースを聞いていました。また、暇なときは TED トークを見たりなどをしていました。友達とかと喋っていて、この表現を使えるなと思ったら随時メモをしていました。その後、実践で使っていました。加えて、生活していて「これって英語でなんて言えばいいんだろうか？」と思った表現は調べ、口に出して練習していました。 個人的に、一番の英語力向上方法は何でもいいのでコミュニティに参加することだと私は思います。実際、私は野球兼ソフトボール部に所属していました。そこで、英語でコミュニケーションをし、スポーツをするので上達が早まります。また、そこで友達になった人と遊びに行ったりするので、より英語力向上におすすめです。反省点は、課題に追われて、中間報告で宣言した帰国後のケンブリッジ英検 CAE のための勉強が疎かになったかことです。しかしながら、英語の総合力は格段に上がったと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	友人に恵まれたから。多くの人（様々な国の人）と関わることができた。
中間報告からの変化	部活に参加してから、新しい出会いが増えた。また試合を通じて他大学の生徒と話す機会も増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	部活に参加することは強くお勧めします。 政治や宗教、人種などの話を友人とはしないように配慮していた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	ほとんど理解できなかった
学習成果	留学後半は実際に学部の授業を受講しましたが、やはりついていくのに必死でした。しかし、tutor の先生がマンツーマンついてくれるので困った時は授業以外の時間でも面談を行えるので理解が深まりました。授業の課題は全てエッセイだったのでライティングとリーディングを中心に後半が身についたと感じました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	先生に積極的に相談することが 1 番大切だと感じました。そうすることで間違った解釈も防ぐことができるし、理解できていなくてもそれをあらかじめ先生に伝えておくことで授業をより安心して受講できました。授業ではオンラインで授業資料が事前に配布されるのでわからない単語を事前に調べたりしてある程度どんな授業かを理解しておきました。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	授業ではペア（隣の席同士）で話す機会が多かったので、そこから連絡先なども聞いて困った時は聞けるようにしました。 どの生徒も本当に親切に教えてくれて助かりました。 イギリスでは友達じゃなくても、困った人がいたらすぐに大丈夫？何か手伝おうか？などと気軽に声をかける生徒や街の人でも親切な人が多くて本当に救われました。
中間報告からの変化	寮の部屋が変わったのでルームメイトも変わった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では外食をするとすごく高いので、スーパーで食材を買って自炊をするようにしていました。（野菜は日本よりも安いです）友人は日本語が話せるイギリス人と知り合うこともありましたが、相手は日本語で話し、私は常に英語で話すようにしていました。そして、もし私が間違った英語を使っていたら遠慮なく教えてね、と伝え指摘をお願いすることでネイティブの言い方を学べました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ブルネル大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	留学の前半期間は語学授業受講し、授業内で改めて英語の基礎知識を増やすことができたのですが、後半期間で学部授業に移行してからは授業や生活で学生や先生方が使うより実践的で、応用的な英語のスキルというものを学習することができました。学部の授業が始まったばかりの頃は授業の内容を理解することが非常に難しく感じ、クラスメートの発言でさえ、全て聞き取り、理解をするということがとても困難でした。しかし、授業を毎週終えていく中で事前と先生方やクラスメートの発言の内容が理解できるようになり、授業の理解も深めていくことができました。語学の授業では主に自分自身の英語の知識を改めて整理していくという流れが主でしたが、留学後半では、自分が難しいと感じる壁に直面したことで、わからないことをわからないと相談できる力、自分で計画を立てて課題を進めていく力、そして自分で目標にしていた主体性を高めることができた強く感じています。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	先ほどにも述べたのですが、学部の授業に参加をするということは自分自身が想像して以上にとっても難しく、内容を理解することが非常に困難なことでした。初めは心が折れてしまいそうになったのですが、他の学生さんのようにスムーズに理解をすることができないからこそ、予習と復習に特に時間をかけて、各授業の先生にはほぼ毎回授業前や授業後にメールや連絡をとり、どこ部分かわからないか、不安か、そして逆にどこ部分かわかりやすかったのかということ共有させていただいたことで授業についていくことができるようになりました。私自身は留学先の大学で人類学部に所属し、授業に参加させていただいたのですが、もともとは人類学に関する知識をそれほど得ていなかったため、留学中には、予習の範囲となっている英語の本を読む他にも、日本語の論文なども読んで理解を深めました。そのようにすることで、人類学の分野で共通する考えなどの理解を深めることができましたし、他にもイギリスの人類学と日本の人類学を知ることができ、同じ授業を受けている他の学生さんたちとはまた異なる知識を同時に得ることができたので、自分自身にとっては効果的な勉強方法であったと感じます。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	学部授業の中で語学の授業とはさらに異なる出身やバックグラウンドを持つ方々と触れ合うことができました。私が所属していた学部はクラスの人数がそれほど多くなかったことから毎時間、全てのクラスメートと話し合いをすることができたり、休み時間にもお話をすることができて、非常に多くのアイデアを得ることができましたし、自分から話しかける勇気も得ることができ、自分自身、成長できたのではないかなと感じます。また大学の寮では、キッチンが共有スペースであったことから、料理中に同じフラットに住む他の学生さんたちと交流をすることもでき、留学中は家族とは離れ 1 人で暮らしていましたが、そんなフラットメイトの皆さんのおかげで寂しさを感じず楽しく過ごすことができました。
中間報告からの変化	語学の授業を履修していた際に住んでいた寮ではそれほどたくさんのフラットメイトはいなかったのですが、語学の授業の期間で暮らしていた寮ではたくさんのフラットメイトと接することができ、また授業の中でも語学授業の際はそこまで深い内容のお話はできないことが多かったのですが、語学の授業の期間では授業内、そして授業外の両方でより多く、そしてより深い内容の会話もできるようになり、大きく成長できたと感じます。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学当初は友人関係などが上手くいか不安を感じたことも多かったのですが、留学期間全体を通して素敵なお方々と出会うことができ、自分自身を「伝える」ことができたのではないかなと感じています。もともとは自分の気持ちや思いを他の人に伝えることがあまり得意ではないと感じていたのですが、授業についていけるか不安があったからこそ思い切って自分の今の気持ちということを他の方々に伝えることができたと思いますし、そうすることができてとても良かったと感じています。反省点としては、留学中は長期休暇なども無く、学校外でクラスメートの方々と交流をするという機会を作ることができなかったため、その点が残念に感じます。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	ビザの到着が遅れていたことから 1 週間のみオンラインで授業を受講していたのですが、メリットとしては留学前に授業内容を確認したり、理解することができて渡航に向けて準備を進めることができたのですが、デメリットとしては日本で日本人の方々と受ける授業とはやはり大きく異なり、音声の問題で他の方々の意見をリスニングすることがとても困難で、留学に少し不安を感じてしまったこともありました。個人的にはやはり実際に対面で授業に参加した方がコミュニケーションが取りやすかったですし、授業に参加しやすかったです。
後輩へアドバイス	日本国内でオンライン授業をするよりもさらに距離の遠い地域との交流になるため、やはり通信機器は事前に準備をしておいた方が、オンラインでテストを受けることもあるため良いと思います。また、個人的には先生や主に他の国出身の学生さんたちの発言を聞き取ることが非常に難しく感じたので、なかなか時間もないとは思いますが、さまざまな国の英語のアクセントなどに事前に慣れておくのが非常に良いと感じました。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・マンチェスター・メトロポリタン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	レポートやエッセイを成し遂げる力が身についた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	今回のテストでは積極的にアカデミックサポートを利用したり、先生と面談をしてテストをやり遂げた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大変ではあったがやり切った思いが強いため
中間報告からの変化	元々人見知りではあったが留学を通じて積極的に行動できる人間となれた
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学前半は生活に慣れるのに大変で積極的にイベントに参加することが出来なかったのが最初からもっと積極的に動けばよかったと反省している

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イタリア・トリノ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	イタリア語の理解力はかなり上がったと感じた。友人が話していることすべてを理解するのはまだ難しいが、日常生活で外で話されるものはほぼわかるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからない単語があったらその場で調べてすぐ応用することが身に着ける上での一番の近道だと感じた。日々予定が詰まっていた、コツコツと机に向かって勉強できなかったのが反省点。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一生大切に付き合いたいと思える友達とたくさんで出会い、人生の中で一番濃密な時間を過ごしたと思うから。 また、日本とは真反対の文化に囲まれて、イタリアの文化を知るとともに日本のこと、自分自身のことも見つめなおすこともできた。
中間報告からの変化	ルームメイトができて、家に帰った後も一日中イタリア人に囲まれる生活に変わった。これによって、イタリアについてより深く知ることができた。またイタリア語の上達速度も格段に上がったと肌で感じた。楽しい時も悩んだ時も同じ時間を一緒に過ごして深い絆が生まれたと思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	毎日一人でこもらず誰かと関わるようにしたおかげで英語もイタリア語も頭の中で考えずともすらすら話せるようになっていった。また、イタリア人は自分で感じたことを包み隠さず発信し、意見が食い違った場合はどんなところでも議論をしていた。日本人同士だと相手の気分を害さないために何かみんなで選択をしなければいけなくなった際はどちらでもいいと答えがちだが、同じことをするとイタリア人を困らせてしまうため、この 1 年はどちらかを選択して自分の意志を示すように心がけた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イタリア・トリノ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	長時間英語を聞くことへのストレスがなくなっていった。また、咄嗟に英語で何かを聞かれても緊張せずに対応できるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	たとえ部屋の中にいたとしても、YouTube など英語を聞いたり、海外の友達と話をしている時は積極的に意見や感想を言ったりとにかく英語に触れるように努力をした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさんの人に出会い、中には一言だけ話して会わなくなってしまった人もいるが、強い絆と信頼関係を築くことができた人もいる。帰国した後も連絡をとり続けている。
中間報告からの変化	意識して積極的に外出をするようにした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	何事にも恐れず、恥ずかしがらず、明るい性格を持っていたことは友人関係を作る上で良かったと思う。異国の地なのでその国の文化を受け入れ、適応することは配慮した点だと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	イタリア・トリノ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	前期は大学生向けの授業を履修しましたが、後期は大学院生向けの授業を履修しました。授業内容が理解できるようになったかだけではなく、分からないところがあった時どのように解決したらいいかもわかるようになりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地学生とコミュニケーションを取る事。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	トリノ大学の管理体制があまり良くなく、情報を得るために自分から動かなければいけなかったり、メールをしても返信がない等物事を動かすのが大変でした。
中間報告からの変化	寮の部屋をキッチン付きの部屋から共同キッチンに変えたので、そこで顔見知りは何人も出来ました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	授業のペアプレゼンや、寮等で友人ができました。積極的に話しかけるようにしてよかったです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	オランダ・HU ユトレヒト応用科学大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	専門用語を調べながらも授業が理解できるようになった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	追加の授業資料がアップロードされていないかこまめに確認した。 反省点は課題をぎりぎりから始めてしまっていたこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困ったことがあっても聞ける友人ができ良い関係を築けたから。
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から声をかけて仲良くなりに行くのは良かった。特に留学初期のころにさまざまな人と出会えるので話せるだけ話仲良くなっていくこともよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあったと感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業の予習で沢山の量のリーディングがあったため、学術的な文章も短い時間で要点を掴みながら多く読むことができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	なるべく英語に触れるようにした。例えば英語のポットキャストを聞いたり、知りたいことを英語で調べたりするなど。一番効果的だと感じたのは、英英辞書を使うことによって、文法や細かいニュアンス、その単語を使ったよく使う言い回しなどをダイレクトに学び、感じる事が出来た。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	世界各国の多くの友人と出会い、仲良くなって、共に色々な経験をすることが出来た。日本では出来ない結びつきを感じることが出来た。
中間報告からの変化	夏期は語学コースに通ってるインターナショナルしか学校にいない、学校行事もほぼなかったため、クラスメイトくらいしか仲良くなれなかったが、秋期は学校も色々な学部生や学校行事で活気付いて、交流の幅や親交度が格段に高まった。そのため、後半の方がずっと濃い交流や生活を送ることが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	今まであまり友人の国について知らなくても、その国に興味を持って色々歴史背景や、時事ニュースなどを調べたりする事で政治的にデリケートな部分も配慮しつつ、その人の意見や生き立ち、その国についてリアルな話を聞くことが出来て、仲も良くなる事が出来た。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	動画を字幕なしでもわかるようになりました。 Speaking も現地の学生と友達になり、話したり彼らの英語を真似したりできている点で伸びたと思います
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したことは授業と課題を一生懸命やることです。反省点は、現地の学生の発言スピードが早すぎて、考えている間にそのトピックが終わったりするので、思い浮かんだらすぐに手を上げればよかったと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	目標としていた英語力の向上と文化体験ができたから、そして素敵な人達に出会えたから
中間報告からの変化	中間報告の時とは学部授業を受けていたので、以前と違って自分から話さないと友達を作るのが難しかったこと、ホストマザー妊娠により、最後の 1 ヶ月生活のサポートがあんまり受けられなかったことが変化です。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかく積極的に行動することです。消極的では色々と学ぶチャンスを逃します。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英語教育専攻
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語で何かを学ぶ力がとても身についたと思う しっかり授業についていくことができ、課題等は大変だったが無事に全て提出できた
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	振り返ってみると、もっと勉強出来たのではないかと思いますので、今後の勉強にさらに力を入れていこうと思う

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	飲みに行ったり遊びに行ったり、とても楽しい思い出を作ることが出来たから
中間報告からの変化	9 月からの学期が始まると生徒数がとても増え多くの人と交流することが出来た
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から声をかけにいくことで友達を作ることが出来た

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	英語のリスニング力が以前よりもついたと思います。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テスト前には先生が授業で使用したスライドをベースに定義を確認し、分かりづらい場合は教科書の内容を読み補完しノートにまとめ直した。定義、その詳細、具体例と自分で枠組みを決めて行うことでより理解がしやすかった。しかし、授業前に授業範囲の内容について教科書などをきちんと予習して確認していれば、もっと効率的に勉強ができたと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自分から積極的に友達を遊びに誘ったり、話しかけたりすることができなかったから。
中間報告からの変化	学部授業が始まったことで、同じ授業を履修している学生と話す機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から話しかけにいたり、積極的にイベントに参加したりすることができなかったのも、もっと自分から友人関係を広げられるように努めればよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	学部授業は語学授業に比べて授業の進みが早く、内容も難しかったため授業内容を理解できるようになりリスニング能力が身についた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業内で分からなかったことや疑問点をクラスメイトや先生に質問したことで、授業内容をより深く理解することができ、グループワークなどにも積極的に参加できるようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	周りの人間関係に恵まれたため
中間報告からの変化	学部授業では、より多様な国籍の人と関わることができ、彼らと交流することで様々な文化などを知ることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	大学内で積極的に他の学生と交流したことで幅広い友人関係を築くことができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	喋るときに英単語が先に出てくるようになり、中間報告以前の学期よりスムーズに英語が喋れるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標達成のため努力したこと 授業がない日でも家で勉強するのではなく、学校に行って課題をしたり、勉強したりした。学校の友達にも会えるので英語をしゃべる練習もできる 反省点 4, 5 人ほどのグループプロジェクトであまり協力できなかった。ネイティブスピーカーが私以外に何人か集まると早すぎて話についていけず、話を聞くのに集中しすぎてあまりアイデアを出したり発言することができなかった

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	九月からの秋学期は満足しましたが、夏学期は大半の学生が休暇中だったため、大学に全然学生がいなかったのとアクティビティも少なく、友達が秋学期に比べると全然少なかったという点でやや満足を選びました。しかし、この八か月間を通して、他の国の友達も日本の友達たくさんできた。
中間報告からの変化	生活の充実さが変化しました。 もちろん授業が前学期より難しくなったので忙しさも増しましたが、友達が増えたので学校に毎日行って友達と喋って、友達と遊ぶ予定も増えて毎日が充実していました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	良かった点 アクティビティ、遊びやご飯に誘われたものはとりあえず全部参加したことで（体調が悪いなど以外）、新たな出会いがあり、友達が増えた。 反省している点 最初の学期は日本語をしゃべるのを避けるために日本人の友達をあまり作らないようにしていましたが、日本人の友達から遊びやパーティに誘われてそこに行くことでまた友達（外国人、日本人問わず）が作れたりしたので、日本語をしゃべらないようにすることはとても大事なのですが、無理に日本人を避けることでそこで得られる機会を逃していると思ったので無理に避けるべきじゃないと途中で気が付きました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
先輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セネカカレッジ				
留学制度	TESSIV	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	日本語を念頭に置くことがなくなり、自然と英語脳で 4 技能を育むことが出来た。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	英語脳のキープ

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	後悔がないため。
中間報告からの変化	円安が気にならなくなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	取捨選択をすることが多かったが、慎重に行ったことで、後悔することがなかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セネカカレッジ				
留学制度	TESSIV	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スピーキング力が格段に上がった。日常生活は送れるほどの英語力になった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本人同士でも英語を使う、なるべく英語の動画や映画を観る、独り言でも英語を使う、積極的に海外の人と交流するなどを心掛けていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分の語学力も向上し、自分の力で困難を乗り越えたことで精神面でもかなり強くなったから。
中間報告からの変化	友人関係では、日本人同士はあまり交流ない。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本人の友人関係に関して何かトラブルがあっても、悩む必要はなかったと反省しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セネカカレッジ				
留学制度	TESSIV	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力と、英語で聞き取った内容を素早く頭に落とし込む力がついたように感じました。1 期にパワーポイントがなくては理解が難しかった授業も、先生のお話だけで分かるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地では寝る前やちょっとした空き時間に Netflix を英語で視聴し、会話に使えるフレーズをノートに残しておりました。また、積極的にスピーキングの機会を見つけ、学んだことをアウトプットしておりました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスで仲の良い友達が出来、遊びに行ったり一緒に勉強をしたりできました。
中間報告からの変化	現地のネイティブスピーカーと話す時は緊張をしてしまい、なかなか友達が出来ませんでした。カナダは多様な多国籍への理解がとても高いため、つたない英語を話す私でも、優しく助けてくれたり会話をしてくれたりする方が多かったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自論ですが、英語を話している時(現地の友達と話す時)と日本語を話している時(普段の自分)とで性格を少し変えていました。日本人としての性格で現地の方とお話をしても引かれることや、なかなか親しくなれないことが多かったので、現地の方と話す時は極度に礼儀正しくするといったことはやめて、なるべくフレンドリーになるように心がけておりました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セネカカレッジ				
留学制度	TESSIV	留学期間	1 年	学科	国際日本
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語力はかなり身についたと感じる。授業のレベル（学習内容）がより難しくリアルな内容になっていき、英語がネイティブもしくはネイティブ並のクラスメイトの中でも、英語を話すという意識ではなく、英語を自分の物にして授業に参加している感覚があった。特に drill で。また、彼らとの会話でも、以前なら聞いているだけだった場面でも、会話に積極的に参加することが自然になった。TOEIC のスコアも伸びたことから、向こうでの学習や生活が無駄ではなかったと思えた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	正直、TOEIC スコアアップの為に学習は全くとらえず点数が上がっていることに自分でも驚いているが、今振り返ると、携帯で SNS を見ている際、英語学習に繋がる投稿やアカウントを無意識に見て学習していたこと、又それを実際の会話で 1 つでも多く使おうと意識して会話をしていたこと、そして知らない単語やフレーズ、自分にとって新しい学びがあった時（SNS、洋画、洋楽、普段の会話から）、全てを携帯のメモ機能に記録していたことなどが、学習目標達成に繋がったのではないかと振り返る。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学全体を通し、後半の充実具合にはとても満足しているが、前半で少し無駄にしてしまった感が残る部分があるため、今回はやや満足を選んだ。
中間報告からの変化	私にとって 2 期目から、新しい学期として入学してきた人が沢山おり、静かだった 1 期とは打って変わって、キャンパスはもちろん、特に寮内がかなり賑やかになったことで、より多くの人との交流が増えたことが 1 番の変化だったと感じる。その中でも、短い期間の中でも仲良くしてくれた素敵な友人達にも出会うことが出来たことが、後半の充実した毎日に大きく影響した。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分で自分自身を苦しめる位なら、自分から行動に移して自分で変えていくこと、それに気付いて実際に出来たことが良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあったと感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	特に英語でのスピーキング能力の向上を感じることができた
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	特に授業中などでも積極的に発言したりして、自分で話す機会を増やしたり、授業前などで予習をしたりなどして授業を理解できる努力を行った 効果があった勉強法としてはネイティブの人と話したり、自分の英語力を見てもらいアドバイスをもらった

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	周りの友達はとてもやさしい生活を送ることができた
中間報告からの変化	特になし
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に話しかけていって友達を増やしていったとても良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	全てではないけれど他のネイティブの生徒の意見を理解して、違う意見を伝えたり、賛成したりして討論を深めることができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したことは、わからないなら積極的に先生や他の生徒に聞いたこと。反省点は、時に発言を躊躇してしまったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	国籍関係なく心から楽しいと思える友達に出会えた。反対に日本と同様合わないと感じる友達もいたけれど、私なりに努力していいところを探せた。
中間報告からの変化	中間報告までは友達も少なかったため、会わない子とも頑張って過ごしていたけれど、その後出会った友達は素敵で心から楽しいと思えるし、ネイティブなので英語の勉強にもなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	時には断る勇気を持つこと。私自身断ることができないタイプであったけれど、断ることで心の健康を守ることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界共生
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	より英語が聞き取りやすくなり、授業内容が理解しやすくなった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	出来る限り日本人以外の留学生や現地の学生と話す時間を作り、英語を話すときの緊張をなくすようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの良い友人に恵まれたこと。
中間報告からの変化	学部コースを通じてより多くの友人に出会えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	相手の国の文化を尊重し関心を持つようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・セルカークカレッジ				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	授業中に自分の意見を英語で伝えることが前期よりも簡単になった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本語の通じない学生とたくさん会話することを心がけた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	困った時に相談に乗ってくれる友達が多かったため。
中間報告からの変化	日本からの留学生がかなり増えて日本人と過ごす機会が増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	たとえ日本人同士でも英語で会話をする事。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ノースアイランドカレッジ				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	自分に自信がつき、意見をしっかりと述べるできるようになった。また、人になにか知らないことを聞くことは恥ずかしいことではなく、問題解決や成功への小さな 1 歩だと気づき、人間的に成長することができた。
目標達成度	十分には達成できなかった
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ホスピタリティの授業で発言・質問できるよう予習を徹底的にし、伝えたい内容を明確にした。常にクリティカルシンキングを意識し、先生の説明していることや教科書に書いてあることが本当に正しいのか、あらゆる方面から考えるように心がけた。しかしながら、学期末のテスト範囲が非常に多く、楽器開始後から復習をしたり、先生にテスト範囲をもっと事前に聞くべきだった。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	私の場合、NUFS からの留学生がひとりもおらず、孤独であり NUFS の学生の独特の悩み(卒論や就活、留学中の精神的な問題)について話すことができず、少し辛い思いをした。しかしながら、そのおかげで、英語力は確実に伸び、ホストや近所の方と貴重な体験をすることができたため。
中間報告からの変化	第二言語でも少しずつお互いを理解し合うことができ、レストランへ食事に行ったり遊んだりした。そのため、少し帰国が悲しくなった。食事は完全に慣れ、特に日本食が恋しいという感情はなかった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	夏休みにすることがなかったため、友人を遊びに誘ったところ、遊びに来てくれた。自分から行動して良かったと感じた。日本人は相手のことを考えて行動しがちだが、もっと「個」を前に出し、しっかりと自分の思いを伝えるように心がけた。反省している点に関して、難しいトピック(政治・経済)での会話に参加できるように、世界情勢や日本のことをもっと知っておくべきだった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 (1 不満～5 大変満足)	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・プリティッシュコロンビア工科大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	一学期が終わり、二学期はネイティブの生徒と関わる機会が多くあり、彼らと話すことが多くなったため、英語のスキルが上がったことはもちろん、積極的に関わろうとしたり、初対面の人でも話しかけることが出来る度胸ができたなと思いました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標達成のために、NETFLIX で映画やドラマを英語吹替、英語字幕で見るように心がけていました。さらに音楽も洋楽ばかり聞いて声に出して歌ったり、日本語を聞く機会を避けるようにしていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	BCIT の友達はみんな優しく、自分が英語で話するとき言葉に詰まってしまったときも聞こうとしてくれたし、心温かい友達が多かったことが自分は運がよかったし、恵まれたと思いました。
中間報告からの変化	中間報告の時よりも、明らかに違うことはリスニングが格段に上がったことです。以前はネイティブの友達が全く何を言っているのか早すぎてわからなかったけど、たまにわからないことはあるけど、基本的に理解して話すことが出来るようになったのは自分にとって大きな成長だなと感じました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達の誘いとかはなるべく行くようにしていました。行かないことが続くとうれなくなってしまうからです。それで新しい出会いが増えたりして、自分の可能性や価値観を大きく広げる機会になりました。後悔したことは、もっと友達を積極的に誘うべきだったなと思ったことです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・プリティッシュコロンビア工科大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	カナダが移民の受け入れに積極的であり、海外で実際に働いていく上で必要となる英文でのメールの書き方などを学ぶことができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	自宅に帰ってから英語で説明された英文法を日本語で復習した。しかし、留学を楽しむという意味で友達と遊びすぎた部分はあり、単位はしっかりと全て取ることができたが、%をより高められたらよかったなと感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	しっかりと外国で友人を作ることができ、いろいろな場所に観光へ一緒に行ったり関わる機会を作ることができた。
中間報告からの変化	特にはありませんが、車を持っている友人ができたことで行動範囲が増え、いろいろな場所に観光に行けました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から積極的に話しかけたところがしてよかった点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・プリティッシュコロンビア工科大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	経済用語が英語で身についた。日本語で考えずに頭の中を整理できるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日常で使うような単語をもっと積極的に学習するべきだった。夜寝る前と朝起きた時には必ず英語を使うようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	沢山の良い友達ができ、現地での生活をより楽しむことができたから。
中間報告からの変化	特に変化はない。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に外出したり、誘われたらできるだけ参加するようにした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・フレージャーバレー大学				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニングスキルの向上、分からないことをクラスメイトやルームメイトに質問するようにした
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	スタディールームに積極的に行き、友達と一緒に勉強した。友達と勉強することで教え合ったり、励ましあったりできた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々なバックグラウンドを持った人たちが集まっている学校だったので世界中の友達が作れた。
中間報告からの変化	fall semester から新たな友達がたくさんできた。色んなアクセントを持っている人がいたが、それにも適応できるようになっていった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	宗教や文化の違いには特に気をつけて関わるようにした。積極的に話すように心がけた。すると、相手もたくさん話してくれるので自分の英語力向上にとっても良かった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・フレージャーバレー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（＋語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力がさらに身につきました。授業中の英語をすべて完璧に聞き取れるわけではないですが、以前よりも聞きながら理解することができるようになりました。また、様々な国から来た人の訛りを聞いて、それに少し慣れることができたと思います。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業の成績に関しては、A 評価を取ることを目標にしましたが、3 つの授業のうち 2 つの授業の成績はどちらも A に届きませんでした。A 以下だった 2 つの授業を振り返って、復習が足りなかったと思います。授業中に理解できるように予習には力を入れましたが、復習よりもエッセイなど課題のほうに気を取られて、テストの点数が思うように取れませんでした。一方、もう一つの目標だった TOEIC で 900 点以上取得することを達成できました。リーディングの点数が大きく上がっていたので、予習でのリーディングが活きたと思います。ただ今回は IP テストだったので、ペーパーベースの TOEIC でも集中力を維持して高得点をキープできるようにしたいです。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	私自身交友関係は狭く深くないタイプなので、あまりいろんな人と遊んだりすることはない、友人は少なかったと思いますが、関わる人がみんな優しく、リラックスして会話することができました。ただ、生活面において寮の対応が良くないと感じたため、100 点満点というわけにはいかないと思います。
中間報告からの変化	後半から学生の人数が増えたので友達が増えたり、ルームメイトと生活することになって文化の違いを感じたりして、環境からいい刺激をもらいました。ただ、そのルームメイトとの生活で耐えられない部分があり、部屋の変更を寮にお願いしたのですが、何度マネージャーやルームメイトと話し合ってもなかなか変更してもらえず、結局変更に 1 か月以上かかりました。またトラブルが起こらないように気が合いそうな人同士でマッチングしようとしていたのだと思いますが、私がずっと我慢することになっていましたし、マネージャーも全然気持ちを汲んでくれなくて大変でした。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	生活面では、自分が理解できて納得のいくまで何度も確認したことがよかったと思います。実際、寮の部屋の変更も何度も面談をしたり、それでも納得いかなかったのでマネージャーにメールしたりしました。せっかくの留学なので自分で選んで納得できる結果にしようと思って行動しましたし、この経験が今後役に立つと思うのでやってよかったです。また、友達に頼るということも大事だと思います。私はなんでも一人でやってしまおうとしてため込んでしまうので、何かいい情報を知っていそうな人に聞いたり、先生に積極的に質問したりして協力してもらいました。他の人の協力がなければ留学を無事に終えることはできなかったと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・マギル大学(生涯教育部)				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	よりアカデミックな内容の記事を読むことができ、自分でその内容についての軽い論文を書けるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	なるべく多くの記事を読み、新しい単語に触れる機会を多く持つようにしました。また、内容は問わず自分の興味のある内容の英語の動画を空いている時間に見て、リスニングの強化や新しいフレーズを得られるようにしました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	国を問わず、たくさんの国や文化を知ることができ、世界中に友人ができました。留学先だけでなく、また他の国で会う約束をした友人も何人かおり、一生の友達を作れることもできると思います。
中間報告からの変化	留学後半は、学校がとても忙しくあまり出かけるという事ができなかったで、大きな思い出を作ることとはできなかったがすこし残念ではありますが、学習面においては総じて充実していたと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係については、学校や課外活動などでなるべく多くの人に話しかけるようにしました。友達になることができなくても、英語の練習にはなりますし、うまくいけばご飯に行けるなどの友人を作る事ができます。また、私の留学先は冬の寒さが厳しいところだったので、事前に冬の気温などを調べ日本でよく準備をしていくことをお勧めします。現地で装備をそろえる事もできますが、学校などがあると時間の余裕もないので、事前の準備がいいと思います。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・マギル大学(生涯教育部)				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキング力が上がった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の子との会話がやはり一番スピーキングは伸びます。もっと早くから、いろんなコミュニティに参加しておけばよかったなと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	いい友達に巡り会えました。
中間報告からの変化	学校の友達と遊ぶことが増えました。自分が話せるようになるのと同時に、クラスの友達の英語力も上がってくるので、クラスメイトとのコミュニケーションが増えました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	どうしても日本人を含むアジア人とかたまりがちですが、自分のコミュニティの輪を頑張って広げることで、英語の上達だけでなく、全く日本と異なる文化の交流もできて楽しいです。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・マギル大学(生涯教育部)				
留学制度	TESS II	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	コミュニケーション能力がさらに上がったと思います。自分の意見を言えるようになっただけでなく、相手の意見を聞いてそれに対して何か返信してやり取りを長くすることができるようになりました。留学中間の時は聞く：話す＝7:3 でしたが、今は 5:5 で両立できるように成りました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	わからないことがあったら必ず先生に聞くということを自分の中で習慣にしていました。日本と海外では色々やり方が違うことが多いので分からないことはほっておくのではなく、その日のうちに解決するようにしました。私は英語を耳に慣らしておけるよう、移動している時や部屋の中では常に CBC ニュースを聞くようにしていました。そうすると耳が徐々に英語に慣れていく上に、最近のニュースを知ることができたので一石二鳥でした。反省してる面は、課題がギリギリになってしまったことです。もちろん課題は全部英語で自分の第一言語ではないので、日本語でやるよりも時間がかかってしまい期限間近に出すことが多かったのが反省点です。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私のホストファミリーが生徒をたくさん受け入れる家庭だったため、多くのルームメイトに恵まれ、そこからつながりが増えていくことが多々ありました。また、学校でも毎週金曜日は参加したい人だけ集まってどこかに行くということがあったので他のクラスの人とも仲良くなることができました。留学に来て人たちはフレンドリーな人が多く、友人関係には満足です。
中間報告からの変化	中間報告からさらに日数が経ったこともあり、友人関係はさらに広く深くなったと感じますし、カナダでの生活も慣れた気がします。最初はフランス語ばっかの地域で公共交通機関もアナウンスは全てフランス語で何言ってるのか分かっていませんでしたが、毎日聞いてると何言ってるのか分かっていくようになった面でだいぶいい方向に全体的に変化したと思います。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	私はもともと留学前は話す：聞く＝1:9 だったのに対し、今は 5:5 になりました。友人関係に関しては聞くだけではなくしっかり受け答えをしないとダメだなと感じたので変わって良かったなと思います。その中でも日本に関心がある人や私と関わったことで日本に興味持ってくれる人が多かったのですが、自分が日本について何も分かっていないと感じました。文化についてはしっかり知っておいたのですが、政治に関しての知識はゼロだったのでしっかり日本の全体の事情を把握するべきだったなと反省しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・メディスンハットカレッジ				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	さまざまなライティング形式の方法。 品詞の形式、考え方。 新たな文法への理解が深まった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	提出物は余裕をもって提出をし、フィードバックに対してわからないことをさらに質問したり、見直したりすることができた。 リーディングでは友人と内容を再確認したり互いに不安なところを教えあうことで自分自身も理解が深まった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	充実した学校生活を送れたと思うから。
中間報告からの変化	友人関係面では、時間が経つにつれ互いに相手のことをより理解していくことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	早寝早起きな生活をしていたため、健康的に過ごすことができたがもっとルームメイトたちと関わる時間がもてたらよかったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	人前でスピーチやプレゼンテーションをすることに対して、以前よりも自信がついた。その結果、プログラム修了時に、成績最優秀者として表彰された。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎回、プレゼンテーションの予行練習を寮で何度も行い、何も見ずに発表できるまでしっかりと練習した。授業の課題とテスト前の復習は必ず行う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	これからも連絡を取り合いたいと思えるほど親しい、外国出身の友達が何人もできたから。
中間報告からの変化	英語で会話中、自分の伝えたいことが伝えられるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	国籍に関係なく友達ができて、彼らの出身国の文化や社会問題などについて話し合えたのはよかった。自分の意見をしっかり伝えるようにした。ルームメイトと交流する機会があまり持てなかったのは、少し反省している。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキングの時に頭の中で英文を構造する時間が短くなった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	現地の方々とお話しすることが一番効果があった勉強方法だと感じる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	教育の質や現地の方々も優しく、環境に恵まれたと感じる。
中間報告からの変化	積極性が上がった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	もう少し想像力を働かせる必要があったと、先を見る力が足りなかったと反省する点がある。日頃から時間管理を徹底しないとできなかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	台本無しで長い英語プレゼンができた。 英語の発音が綺麗になった。 早い英語を前より聞き取れるようになった。 自然な英会話がスラスラできるようになった。 何にも頼らず、海外で一人旅ができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日ほかの留学生と交流するように努力したら、英会話力が確実に上がり、帰国後もオンライン通話を通して交流するようになった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	多くの楽しい友達、優しいホストファミリー、フレンドリーな先生に囲まれて、とても幸せな 3 ヶ月間だった。帰国の前日は、涙が出るほど帰りたくないと思った。
中間報告からの変化	親友と呼べる人ができ、帰国後もオンライン通話で仲良くしている。チリと中国の友人ができ、来年一緒に富士山に登る予定。韓国の友達もでき、来年韓国に遊びに行く予定。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的にアクティビティに参加してよかった。参加してる内に、素晴らしい友人と出会えた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レイクヘッド大学				
留学制度	認定	留学期間	1 年	学科	国際教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力の向上や、自分の意見を相手に伝える時の英語力の上達。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本語を遠ざけ、英語での生活をより気をつけて生活した結果、日常生活での英語力は伸びた実感が湧いたが、まだまだ専門的分野など細かい所の知識を学ぶ必要があると感じた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	拗れた関係もなく、留学期間中にあったイベントと一緒に楽しむことができた。いまでもなお、定期的に連絡をとっている。
中間報告からの変化	後半になり、前期から仲良くしていた子とさらに仲良くなった気がした。学部が始まったことにより、より多くの人と関わることもできた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトに日本食のシェアをしたりして、日本の良さを広めたりできて、一日本人として良かったと思う。また自分から積極的に他国理解をしたことによって、相手との仲がより深まった気がする。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング力の向上、英語で人と会話することに困難さをあまり感じなくなったこと
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	同じ大学からの留学生や日本人で固まって行動するのではなく現地の学生と友達になり英語を毎日使うようにした点。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	バドミントンクラブに入り現地の学生ととても良い関係を築くことができたから。
中間報告からの変化	より友達との仲が深まり勉強を教えてもらったりたくさんの思い出を作ることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	2 期からバドミントンクラブに入り現地の友達ととても仲良くなって毎日一緒に勉強をしたり買い物に出かけたり旅行に行ったりした。日本人の留学生も多くいたが、日本人と共に生活するのではなく現地の学生や他国からの留学生に積極的に話しかけ毎日英語で会話をし生活するようにしていた。また図書館や cafeteria で友達と授業の空き時間を過ごし、理解できなかった授業内容や課題を聞いて助けてもらったりした。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	全体的に英語力は向上したが、発音とリスニング力が特に伸びた。
目標達成度	おそく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日本人留学生に囲まれている中でも、帰宅時間を明確にし、ホストファミリーとの会話時間を増やすことで、コミュニティを崩さず、英語力の向上にも繋げられた。その結果、日本人同士で海外の友達を紹介し合うこともあり、人脈が広がった。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	何人かのカナダの友人が日本に来ることをすでに決めており、そこでも会う約束をしているほど、深い友人関係を作ることができた。
中間報告からの変化	ホストブラザーが高い年代ということと、韓国人のルームメイトが九月から来たことで、休日は家で過ごすことが多くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	韓国のトイレ事情は日本やカナダと大きく異なり、これは本人に言うべきか迷ったが、事前に調べたことで「これは韓国では当たり前なんだ」と言うことを理解でき、文化の違いと位置付けることで、生活中的ストレスや口論に発展することなく生活することができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	グローバルビジネス
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力、スピーキング力が上がった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テストのときは最終バスまで残って勉強していた 繰り返し練習問題を解く わからないところは質問する

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人が多く、学部でもグループワークがないクラスだったため現地の友達作りに苦労した
中間報告からの変化	生活、授業に慣れてきて、状況変化の対応を早くできるようになった パーティー、勉強などのオンオフを前期よりできるようになった 数少ない友人だったが、旅行に何度も一緒に行くまで仲良くなった
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ボランティア活動をして現地の人と触れ合う機会を作ることができた 日本人といるときに英語で話す機会をもっと取り入れるべきだった

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・ウエルバ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	英語開講の授業では、問題なく授業を受けられた。またスペイン語の授業で、以前より理解できることが増えた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	繰り返し練習した。しかし、話す機会を増やせるとより良かったと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学や日常生活は以前と変わらず充実していた。また、半年前は生活様式に戸惑うこともあったけれど、1 年経ち慣れていった。
中間報告からの変化	セメスターが変わり、新しい友達が増えた。また、前期より休暇中に遊びに行くことが増えて充実していた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学生とスペイン人の両方と一緒に住むことが出来たのはいい経験だった。また、国籍が多様な事から、生活習慣の違いを理解するよう努めた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	スペイン・グラナダ大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	スペイン語が本当に伸びました。渡航時には全くできなかったけれど、スペイン語を使うと決めて過ごすようにして基礎ができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学校だけではなく、学校以外でいろんな人と会うこと。学校では出会わなかったであろう人との交流を大切にすること。英語で意思疎通ができて、あえてスペイン語を使うこと。もう少し、体調に気を遣えばよかった。半年で3度病院にかかりました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学を終えても一生ものであるような友達ができただけから。本当に友達といろいろなことを全力で楽しめた。「今」を生きていた半年間だった。
中間報告からの変化	中間報告の時より、誘いに乗ったり、自分から誘ったりするようになった。より積極的に人と交流するようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友達の友達など、数多くの人と一気に会うとなると少し圧倒されてしまう性格ですが、誘われたら行くことにしたこと。それによって、その場にいる全員とはなくても、気が合う子を見つけることができた。まだ、友達がいないと1人でイベントに参加したりすることはあまりなかったので今後の2カ国目につなげていきたい。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	リスニング力がぐんと伸びたと感じる。授業以外でのスピーキングに関しても半年を過ぎたあたりから段々と自然に口から言葉が出てくるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	後半はクラスがない曜日もあったが、とにかく毎日人と会うように心がけた。話せるようになってくると友達との会話も楽しくなって、会話の波にも乗れるようになってきたと実感した。授業のディスカッションでも同じ要領で少しずつ参加していけるようになった。クラスメイトのほとんどがネイティブではなかったが、皆英語の間違いを気にすることなく自分の意見を言っていた。英語を話すことを恐れることから、皆の意見をよく理解して、自分はどうかということへ意識を転換させることができるかどうかが成長のカギになると思った。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新しい人と出会うことの楽しさを再確認できたし、自分の目指していた語学力向上もある程度達成できたと思うから。
中間報告からの変化	友達と楽しく話せるようになった。良い友人を見つけることができたことも一つの要因だと思うが、完璧じゃない英語で話すことに対しての不安や劣等感を払拭できたことで、心から人と会話できるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	毎日人と会って、英語を使うように心がけたことで英語力が伸びたのと、今までより自分らしく振る舞えるようになったと感じた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	ドイツ・マールブルク大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	様々な観点から問題に向き合うことができるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎朝図書館へ行き、課題に取り組んだ。勉強をするときと友達と遊ぶ時のメリハリをつけるようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な国の友達ができ、文化交流ができた。
中間報告からの変化	一緒に料理を作ったり、食堂に行っておしゃべりしたり、積極的に人と関わることができるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分から話しかけたり、遊びに誘ったりして交友関係を広げていくことがとても大切だと思った。相手の気持ちを考えながら、時には文化の違いで自分の思っているようにいかないこともあるが、それも良い経験だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	渡航しての留学とオンライン留学（日本滞在）の混合				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	毎日フランス語に触れていたため、聞き取り能力がさらに上がりました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	努力したことは毎日フランス語に触れること。繰り返しリスニングをすること。反省している点は日本語を話すことが多かったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フランス文化にも十分に触れることができ、フランス語も伸び、自分自信成長できたと感じたため。
中間報告からの変化	以前よりも多くのフランス人と話すことができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ホストファミリーと過ごしていましたが、積極的に会話をしたり、日本食を作ってもらったりして、仲良くすることができました。フランス語を自然と話す回数が増え、上達することができたので良かったです。 反省している点は、日本人留学生と仲良くしすぎたことと、体調管理をもっと気をつければ良かったという点です。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	期末に口頭のテストがあり、思っていたよりも話すことができた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業のノートや課題のプリントなどの見直しを定期的にやることを心がけていて、文法など覚えることが多い科目が以前よりも得意になったと思う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	意地悪な日本人留学生もいたが、それ以外には何の問題もなくみんなと仲良く楽しい毎日を過ごすことができたため。
中間報告からの変化	クラスの友達と以前より仲良くなり、話せることが増えたり、一緒に遊ぶことも増えた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	他大学から留学していた日本人の友達ととても仲良くなり、悩みなどなんでも話すことができてストレスが溜まりにくくなり、とても精神的に楽になり、また、一緒に切磋琢磨できたことがとてもよかった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニング、スピーキング力が伸びたと感じる
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	知らない単語を見かけたら調べ、それで単語帳を作った。積極的に話すように心がけた。仲のいい人には間違えたら指摘してもらうようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	街が素敵で人も優しい人ばかりだった。
中間報告からの変化	大きな変化はないが、強いて言うならリスニングができるようになってコミュニケーションがスムーズになったことと、バスやメトロなどで自分の周りにいる人が何の話をしているかわかるようになって面白かったこと。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ICT ではなかなか現地の学生と交流することがむずかしいため、ジョンジョレス大学にいた留学生に現地学生と交流できる場を教えてもらって友達を作ったが、上手に話せなくても最初からもっと積極的に話せばよかったと思った。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	文法はより細かいところまで理解することができた。（接続詞の様々な言い換えと用法、細かい文法ルールに従う性数一致など） 前期に引き続き、あるテーマに関連した単語や表現などにまとめて出会い、理解することができた。 提示された問題に対して自分はどうかを話したり、クラスメイトはどういう違う視点から見ているのかを聞いたり、をフランス語ですること、物事を考えるスピードも速くなり、様々な視点から広くみられるようになったと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	できるだけ授業時間外でも自習の時間をとるという目標を掲げていたが、内容のレベルも上がり、授業の形態にも慣れてしまうと、今自分が具体的に何をしたら伸びるのがわからなくなってしまう、マンネリ化してしまった時期もあった。 先生方が一人一人に寄り添って指導してくださることが多かったため、特に細かい文法事項もついていけることはなくとてもありがたかった。 最終的に大学がつけてくださった成績は B2 だったが、公式の試験を受けたことがないため、これからさらにフランス語力を磨いて目に見える結果を出したい。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フランス語力向上のための留学でしたが、留学が終わっても連絡を取り合えるようなフランス人の友だちができたり、現地でしか味わえない楽しさや大変さを身をもって感じられたことは、経験できて当たり前ではないと帰国した今改めて思うからです。成長のための一期間でしかないけれど、これからの自分の人生に大きな変化を与えるような留学になりました。
中間報告からの変化	出会った人たちの中には、日本人だというだけでよくしてくださる方がたくさんいて嬉しかったし、自国を誇りに思える瞬間がたくさんあったけれど、国籍関係なく自分自身の人間性をみて素晴らしいと判断してもらえるようにもっといろいろな面で努力したいと思うようになりました。 日本で経験することがないような困難にたくさん立ち向かう中で、問題解決能力や物事を冷静に判断してポジティブに捉えることができるようになったなと感じます。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	自分が間違いだと思ったことは、客観的に判断してもおかしいと思ったら周りに流されることなく自分の意思を貫くこと。自分の体調や精神状態を考慮しながら、頑張りすぎずに時には休むこと。終わりに近づくにつれてこの二つを強く意識していました。 何においても、表面だけみて判断しないことも、常に頭に置いておいてよかったなと思います。 生活していく中で感じたことは良いことも悪いことも、帰国してからでも忘れないように毎日日記やメモに残しました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
先輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・パリ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際コミュニケーション
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	より先生や学生と話す機会が増え、大学院生として自分の研究やフランス人学生の研究について話し合うことができた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	ある程度の語学力の上に成り立つのが学部の講義に参加することや研究についての議論だが、私により語学力があればまた違った結果になったのではないかと常に考える。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	3 度目の留学ということもあり、今回は前回までの経験が大変活きて生活や学校生活ではほとんど不自由なく過ごすことができた成長を感じたから。
中間報告からの変化	半年の留学では期間が短くあまり遊んだりすることはできなかったが、それでも後半は友人と食事を取ったり、人と会う予定で家から出ることが増えたように思う。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	これまでの留学経験から、滞在許可や学生証を手に入れるには相当な時間がかかる経験を理解していたので、今回は半年と短い留学ということもあり様々な手続きを早めに始めたので何とか無事に終わられたように思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ポルドーモンテニュー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	フランス語を前よりも聞き取れるようになったと実感しました。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	後半は就活があったため勉強が少しおろそかになり、結局就活も勉強も中途半端になってしまったので反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎週友人と出かけすご楽しかったです。
中間報告からの変化	家にお邪魔したり、遊びに行く回数が増えより親密になったと感じました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	積極的に遊びに誘い、積極的に参加しました。友人関係については本当に大切な友達に会え、とても良かったなと思います。 生活面についてはお菓子を買いすぎないなど、もう少し節約できたかなと反省しています。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・ブリュッセル自由大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	フランス語の能力が向上した。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	単語の勉強、youtube などでのリスニング連取などが役に立った。反省面は朝一番から勉強を開始しないと、途中からやる気を出すのが難しく、だらだらと一日を過ごしてしまうことがあったこと。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学後半からは友人に恵まれたから
中間報告からの変化	フランス語圏の友人が増え、友達と話すことでフランス語力を高めることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	授業後も図書館に残って勉強したこと、朝から勉強したことは勉強面においてかなり効果的だった。しかし、留学後半は、勉強、友人関係ともに忙しくなりバランスをとるのが大変だった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・ブリュッセル自由大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	フランス語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	前学期と比べ、フランス語力の向上が明らかに感じられ、学部授業においても内容理解度が高まったと感じた。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	日々の学習、そして友人との交流（新しく学んだ単語/表現を積極的に使用するなど）を心掛けた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	前学期と比較して明らかに友人と過ごす時間が増え、プライベートの面でも互いに助け合えるような状況を作り出すことが出来たから。
中間報告からの変化	夏休みを境に、新学期から新しい留学生が加わったこともあり、新しいスタートを切ることが出来た。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	日本で自分から遊びに誘うことがなかったものの、積極的に交流を持ちかけることを心掛けたのは、本当に報われたと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	ベルギー・リエージュ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	現代英語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できた
学習成果	クラス内でディスカッションをする機会が増えた事で、自分の意見を簡素に速く相手に伝える事が出来るかという能力を向上することが出来た。また、どの科目でも読み物が外大の 30 倍ほどあったが、読み切ることが出来た。読解力が向上したとを感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	読書が苦手だったが、読まなければ授業についていけない、自分は読書が好きと思いながら読むと読書が好きなような感覚に至り、全てを読むことが出来た。 音楽を聴かずに勉強。終わるまでスマホを触らない。自分の楽しみを決めて、全力で勉強する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	60 人ほど親友のような現地民の友達や他国から来た留学生と仲良くなることが出来た。お互いの文化や政治の話など、議論することが出来て、本当に留学の醍醐味を味わう事が出来た。彼らは全員優しく、一緒によく出かけた。
中間報告からの変化	友人関係はさらに絆を深める事が出来た。一年間ずっと曲してくれたベルギー人の女の子たちとⅡか月前から別れを惜しんで泣いたりなど、目に見えて仲良くなったとを感じる。心から尊敬をもって仲良く出来る存在である。 一方で、バディー制度で出会った家族は、終始変なところでお金を求めるようになり、疎遠になるよう努力した。言語や文化の理解が乏しかったバディー家族たちは、居心地が悪くなっていった。そのストレスを解消すべく、「断る勇気」を駆使し、予定を断ったことで、心身の健康が良くなっていった。善意として向こうがやっていても自分を苦しめていると感じるのなら、逃げることも大切だと感じた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	友人関係は、誘ってくれた際は、断らないを意識して何事にも挑戦した。 しかし、自分の身と健康を守るために断る事も重要だと強く感じた。 相手を大切にすること。 交友関係を築くことが得意だと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	韓国・釜山外国語大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	韓国の文化と言語に対する理解。より友人とも仲良くなったことで、日韓関係など、踏み込んだ話題についても話すことができた。相手が何を思っているのか、興味深いと思った。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	反省している点は、勉強と友達との付き合いの両立が難しかったこと。終盤になると、帰る前に遊びにいきたいと誘われ、テストもたくさんあった。 隙間時間を活用して、単位をとることができた。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	一週間では足りないくらい、たくさんの友達ができ、クラブ活動も盛んで、留学生に対する門戸も広がった。
中間報告からの変化	より仲良くなった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	とにかく話しかけてみることを意識していた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキングとリスニング
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	毎日の授業の予習と復習が一番大切です。あとは外国人の友人と常に過ごすようにしていました。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	先生や友人が本当にフレンドリーな人ばかりだったし、学校のサポートも手厚かったです。
中間報告からの変化	最後の学期約三ヶ月は自分で家を借り一人暮らしをしました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学期間は限られているのでとにかく毎日後悔しないように一生懸命勉強してたくさん友人と遊び、楽しく過ごすことを意識していました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中国語を使う生活に不便を感じることはほぼなくなった
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	課題の提出はもちろん、授業のほかにサークルにも参加しおり現地の友人が多かったことから常にネイティブの中国語にもまれてスピーキング能力は上がったと感じております。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	留学生のほかに現地生の友人が多かったから
中間報告からの変化	勉強と趣味の両立はもちろん、どちらも結果がついてきたこと
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	サークルに参加したことは本当に良かったと思っています。私たちは週に 5 日午前だけの授業で基本的に午後はフリーです。正直言うと少し忙しかったですが、忙しいくらいが自分にはちょうど良かったみたいで大変充実した生活を送っていました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	会話能力が向上しました。現地の方ともスムーズに会話ができてよかったです。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標達成のために積極的に外に出て中国語を使って会話する機会を作り、練習しました。そうすることで、スムーズに会話することもできるようになるし、現地の方の中国語に耳がなれて、聞き取れるようになるのでとてもよかったです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	さまざまな国から来た留学生ともたくさん遊びに行ったりして、とても楽しかったし、刺激をもらえたからです。
中間報告からの変化	中間報告の時よりも、さらに仲が深まり、いろんな場所にも行ったので、思い出もさらに増えてよかったです。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	留学中の友人関係について、私は、部屋にずっといるのではなく積極的に外に出ていろんなこと遊びに行くことを意識していたので、中国語を話す機会も増えるし、いろんなこと知り合う機会も増えるのでそのようにしてよかったと思いました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあると 感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	リスニングは基本問題なくなった。会話に自信がついた。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	授業が終わってすぐに宿題をやるようにして、忘れないうちに早めに復習することを心がけた。バスの中などでなるべく勉強するようにした。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な国の友達ができ、当たり前が当たり前ではないことを学んだ。
中間報告からの変化	途中までは日本人と過ごす時間も多かったが、後半はほとんど外国人と一緒に行動していた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	ルームメイトの習慣に初めは慣れず、この人はどうしてこうなんだと思うこともあったが、私も知らず知らずに迷惑をかけているだろうしお互い様だと考えたら気にならなくなった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中国語をもっと丁寧に話せるようになりました。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学術論文を短期間で終わらせるため、時間との勝負でした。やはり予習と復習を毎日やるのが大事だと思います。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	たくさん友達ができて、充実な留学生活でした。
中間報告からの変化	変化は新しいルームメイトが毎晩歯ざしりをしていました。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	他のルームメイトたちはみんな早寝早起きだったから、僕の生活リズムも正常に戻られました。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での 刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オ ンライン留学をする意義はあ ると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	実際に渡航しての留学（現地でのオンライン授業を含む）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	現地のお友達と中国語を用いてコミュニケーションをとることができるようになった。また速くて聞き取れなかった店員さんの言葉なども当初に比べ遅くなっているように感じ、理解できるようになった。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	YouTube の現地ニュースなどでリスニング練習を行った。 携帯やパソコンなど日本と簡単に通信することのできる電子機器があったため、空き時間に思わず日本の媒体（日本のアニメや YouTube、映画）を見てしまうことがありました。反省しています。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	台湾人のお友達が三人でき、語学習得だけでなく、旅行、観光などを楽しむことができたため。
中間報告からの変化	中間報告時と比べ台湾人と交流する時間が増えたこと
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	同級生は多国籍で文化の違いがあったため、日本の、自身の価値観をもって相手を批判したり無意識な差別が起きていないかなどに配慮した。たくさんの今まで会ったことのない、聞いたことのない国の人と知り合い、文化を共有し友達になれたことはとても貴重な体験であり、日本人しか知らなかった私にとって衝撃的でもあった。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度 （1 不満～5 大変満足）	
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	
教科書購入の必要/金額	
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	
その理由	
後輩へアドバイス	

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	中国・北京外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	スピーキング能力が中間報告以降伸びたと感じる。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	学習目標達成のために、予習復習だけでなく weibo や bilibili といった SNS 機能を使い日常的に中国語に触れる機会を増やすことを心掛けた。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	時差がありクラスメートと授業外で話す機会がなかった。
中間報告からの変化	移動時間などがなかったため、その分を勉強に充てることができた。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	少しでも現地にいる雰囲気味わうために、SNS を使って北京の流行や習慣を積極的に調べた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	少しあった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	オンライン留学をする前は、やはり現地に行っこそ留学の意義があると感じていたが、オンライン留学でもしっかりと勉強をすれば成果は現れることを身を通して体感することができた。移動時間がないことはオンライン留学の大きなメリットの一つだと思う。
後輩へアドバイス	Wi-Fi の環境は早めに整えておくことが重要。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	中国・北京外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	中国語の読み書きのスピードが上がった。成語等を文中に使用したレベルの高い作文ができるようになった。
目標達成度	達成できた
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	テストに出題されない内容でも積極的にメモをとる。ノートは中国語で書き、漢字を書く習慣をつける。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	オンラインである事もあり、交流自体は少なかったが、お互い自分の国にいるからこそ互いの文化を実際に見せ合って紹介することができた。
中間報告からの変化	一つ上のグレードのクラスになったことで、クラスメイトも中国語のレベルが高くなり、影響をうけてスピーキング能力が大幅に向上した。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	中国語や中国についてのことだけでなく、クラスメイトの国の言語や文化についても多く話すようになった。それによってより多くの文化に触れることができた。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	ほとんどなかった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	オンライン留学をして良かったと感じる
その理由	授業開始時間が遅めなので、空き時間を利用して検定試験の勉強をしたり、翻訳のスクールに通ったりすることができた。生活環境が変わらないので勉強に集中できた。
後輩へアドバイス	サボろうと思えばいくらでもサボれてしまうので、強い意志を持って臨むことが大切です。授業のアーカイブは基本残らないので回線も強くしておいてください。

学習成果レポートⅡ（帰国後報告） 2022 年度 1 期発

基本情報

留学先大学	中国・北京外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	1 年	学科	中国語
留学形態	オンライン留学（日本滞在）のみ				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できた
学習成果	自信がついた事、間違いを恐れなくて積極的に話せること。
目標達成度	おそらく達成できた（スコア/成績未入手の場合など）
努力したこと、効果があった勉強方法、反省している点など	予習と復習に時間を惜しみなく使った。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	直接会えなくても、授業外で頻繁に交流できたから。直接会えたらどれだけよかったらと思う。
中間報告からの変化	時事ニュースがより身近に感じるようになった。
良かった点、特に配慮した点、反省した点など	常にクラスメートに興味を持って接したことが良かったと思う。

オンライン留学（日本に滞在し、海外の授業をオンラインで受けた学生のみ回答）

オンライン留学全般の満足度（1 不満～5 大変満足）	4
現地学生との交流や文化面での刺激の有無	十分あった
教科書購入の必要/金額	なし
渡航困難な状況下において、オンライン留学をする意義はあると感じるか	どちらともいえない
その理由	メリットは特になし。デメリットは対面に比べて圧倒的交流が少ないのと、中国語を使う時間が少ない。
後輩へアドバイス	オンライン留学を受ける前は、受ける意味ないと思うのですが自分次第で大きく成長できる機会になると思います。やる気がなければ本当に意味のない留学になってしまうのでやる気を持って出来るだけ成長してほしいと思います。